(様式1−2) Vol. 2

基金設置の時期:	平成24年3月23日	設置の有無	: 7	有																					<b>令和元年6月時点</b>
													:	各年度の交付対象事	業費 (注4)										(単位:十円)
事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業実施主体	直接/間接		総交付対象 事業費 (注3)	うち、特定市町村 又は特定都道県以 外の者が負担する 額	うち、特定市町村 又は特定都道県以 外の者が負担する 額を減じた額	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	事業間流用額	全体事業費 (注5)	町村又は特定 都道県以外の 者が負担する	都道県以外の	全体事業 期間 (注6)	備 考(注7)
1 A - 4 - 1	埋蔵文化財発掘調査事業	塩竈市内	市	市	直接	前回まで 今回 計	(11,000) 0 <11,000>	(0) 0 <0>	) (11,000) 0 0 <11,000>	(1,000) 0 <1,000>	(10,000) 0 <10,000>		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	(0)	11,000	0	11,000	23 ~ 30	事業完了
2 C - 7 - 1	塩竈市魚市場整備事業	魚市場	市	市	直接	前回まで 今回 計	(1,233,290) 0 <1,233,290>	(0)	) (1,233,290) 0 0 <1,233,290>	<0>	(61,000) 0 <61,000>	0	<0>	(392,290) 0 <392,290>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	(△142,082) 0 • <△142,082>	1,091,208	0	1,091,208		事集完了 【他事業へ流用】(平成29年10月11日) 流用统:0-5-7 新浜漁業集落防災機能強化事業 流用鏡:142,082千円(国費:106,561千円) 流用後交付款拿事業費:1,091,208千円 (国費:818,406千円)
3 C - 7 - 2	塩竈市水産加工業施設整備等支援事業	新浜地区、中の 島・港町・北浜地 区		市	直接	前回まで 今回 計	(7,000,000) 0 <7,000,000>	(875,000) 0 <875,000>	0	<0>	(5,500,000) 0 <5,500,000>	0	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	. <0>	(∆77,616) 0 <∆77,616>	6,922,384	865,298	6,057,086	24 ~ 27	事業完了 【他事業へ流用】(平成30年10月10日) 流用先:0-5-4 柱島地区漁業集落防災機能強化事業 (直接補助分) 流用級:77,616千円(国費:53,361千円) 流用後交付対象事業費:6,922,384千円 (国費:4,759,139千円)
4 D - 4 - 1	伊保石地区災害公営住宅整備事業	伊保石地区	क्त	市	直接	前回まで	(1,393,100) 0 <1,393,100>	(0)	0 (1.393,100)	<0>	<0>	(1,393,100) 0 <1,393,100>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	(Δ296,979) 0 < Δ296,979>	1,096,121	0	1,096,121	25 ~ 28	事業完了 [他事業へ流用](平成26年9月29日) 流用统-D-4-2 緒町地区災害公営住宅整備事業 流用額: 35.820千円(国費: 31.342千円) 流用後交付対象事業費: 1.357.280千円( [国費: 1.187.620千円) [他事業へ流用](平成30年1月17日) [他事業へ流用](平成30年1月17日) 流用後を予り災害公営住宅家賃低廉化事業 流用銀 [55.048千円](国費: 48.167千円) 流用後を分対象事業費: 1.302.232千円 (国費: 1.139.453千円) [他事業へ流用](平成31年1月11日) 流用統一50-51災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額: 206.111千円(国費: 180.347千円) 流用機定(206.111千円(国費: 180.347千円) (国費: 959.106千円)
5 D - 4 - 2	錦町地区災害公営住宅整備事業	錦町地区	市	市	直接	前回まで	(1,183,000)	(0)	) (1.183,000) ) 0		<n></n>	(1,183,000)	۵۱	<0>	<0>	<0>		<0>	<0>	(338,694) 0	1,521,694	. 0	1,521,694	25 ~ 26	事業完了 [他事業から流用](平成26年9月29日) 流用元・0-4-1 伊保石地区災害公営住宅整備事業 流用額: 53.820千円(国費: 31.342千円) 流用元・D-4-3 石堂地区災害公営住宅整備事業 流用鏡: 531,700千円(国費: 342,737千円) 流用後を付対象事業費: 1,610,520千円 (国費: 1,409,204千円) [他事業へ流用](平成30年1月17日) 流用卷: 20-5-1災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額: 24.416千円(国費: 21.364千円) 流用後を付対象事業費: 1,586,104千円 (国費: 1,337,840千円) [他事業へ流用](平成31年1月11日) 流用形: D-5-1災害公営住宅家賃低廉化事業 流用形: D-5-1災害公営住宅家賃低廉化事業 流用統: 26-51災害公営住宅家賃低廉化事業 流用統: 26-51災害公営住宅家賃低廉化事業 流用銀: 24.10千円(国費: 56.358千円) 流用後: 26.313,482千円)
6 D - 9 - 1	朴島地区小規模住宅改良事業	浦戸朴島	市	市	直接	前回まで 今回 計	(138,211) 0 <138,211>	(0)	) (138,211) 0 0	(4,950) 0 <4,950>	(20,100)	(44,372) 0	(68,789) 0 <68,789>			<0>				(18,889)	157,100	0	157,100	23 ~ 32	【他事業より流用】(平成31年1月11日) 流用元: D-4-8 北浜地区災害公営住宅整備事業 流用額: 18.889千円(国費: 14,166千円) 流用後交付教事業費: 157,100千円 (国費: 117,823千円)
7 D - 14 - 1	塩竈市造成宅地滑動崩落緊急対策事業	藤倉地区、青葉/ 丘地区	7 h	市	直接	前回まで 今回 計	(304,000)	(0)	(304,000)	<0>	(304,000)		<0>	<0>	<0>>	<0>		<0>		(∆3,842) 0	300,158	0	300,158	24 ~ 25	事業完了 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-5-2災害公営住宅家賃低廉化事業(補助率 変更分) 流用額:3.842千円(国費:2.881千円) 流用後交付対象事業費:300,158千円(国費:225,119 千円)
8 D - 16 - 1	海岸通地区震災復興市街地再開発事業	海岸通地区	市	組合	直接	前回まで 今回 計	(1,738,290) 0 <1,738,290>	(347,661)	(1,390,629)	<0>	(8,000) 0 <8,000>	(92,000)	(302,553)	(729,070) 0	(606,667)	<0>		<0>		(192,064) 0 <192,064>	2,474,174	494,845	1,979,329		【他事業より流用】(平成31年1月1日) 流用元:D-4-8 北浜地区炎害の2世宅整備事業 流用税:D064千円(国費:144,048千円) 流用後を付対象事業費:1,582,693千円 (国費:1,187,019千円)
9 D - 17 - 1	港町地区都市再生事業計画案作成事業	港町地区	市	市	直接	前回まで	(125,121) 0	(0)	) (125,121) 0 0	(24,237)	(100,884)									(∆26,076) 0	99,045	o	99,045	23 ~ 25	事業完了 【他事業へ流用】(平成25年2月22日) 流用先:D-17-2 北浜地区都市南生事業計画案作成事業 流用級:18,060千円(国費:13,545千円) 流用後:08,295千円 (国費:08,295千円) 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用统:D-6-1 東日本大震災特別家質低減事業 流用額:18,016千円(国費:6,012千円) 流用級:交付対象事業費:99,045千円(国費:74,283千円)
10 D - 17 - 2	北浜地区都市再生事業計画案作成事業	北浜地区	市	市	直接	前回まで 今回 計	<125,121> (77,776) 0 <77,776>	<0> (0) 0	<125,121> (77,776) (77,776) (77,776>	<24,237> (11,652) 0 <11,652>	<100,884> (66,124) 0 <66,124>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		<∆26,076> (18,060) 0 <18,060>	95,836	0	95,836	23 ~ 25	事業完了 【他事業より流用】(平成25年2月22日) 流用元:D-17-1 港町地区都市再生事業計画案作成事業 流用級:18,066千円(国費:13,545千円) 流用後:18,066千円(国費:53,845千円) (国費:71,877千円)
11 D - 17 - 3	藤倉地区都市再生事業計画案作成事業	藤倉地区	市	市	直接	前回まで 今回 計	(109,967) 0 <109,967>	(0) 0 <0>	(109,967) 0 0 <109,967>	(10,720) 0 <10,720>	(99,247) 0 <99,247>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	(0) 0 <0>	109,967	0	109,967	23 ~ 28	事業完了 1
12 D - 20 - 1	復興まちづくり総合支援事業	津波浸水区域	市	市	直接	前回まで 今回 計	(157,814) 0 <157,814>	(0) 0 <0>	(157,814) 0 0 <157,814>	(47,316) 0 <47,316>	(40,998) 0 <40,998>	(28,000) 0 <28,000>	(20,000) 0 <20,000>	(21,500) 0 <21,500>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	(0) 0 <0>	157,814	0	157,814	23 ~ 31	1
13 • D - 21 - 1 - 1	1 津波浸水地区下水道整備調査事業	新浜町地区、港 町地区、中の島 地区	市	市	直接	前回まで 今回 計	(303,000) 0 <303,000>	(0) 0 <0>	(303,000) 0 0 <303,000>	(133,000) 0 <133,000>	(170,000) 0 <170,000>		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	(0) 0 <0>	303,000	0	303,000	23 ~ 30	事業完了 1

(様式1-2)

基金設置の時期: 平成24年3月23日 設置の有無: 令和元年6月時点 各年度の交付対象事業費 (注4) 全体事業費 (注5) あた特定市 町村又は特定 都道県以外の 者が負担する 額 を対した額 事業 実施 主体 接 事業番号 交付 団体 地区名 施設名 うち、特定市町村 又は特定都道県以 外の者が負担する 額 変滅じた額 事業間流用額 備 考(注7) 平成23年度 平成24年度 平成25年度 平成27年度 平成28年度 平成30年度 平成31年度 平成32年 前回まで 桂島地区漁業集落防災機能強化事業 浦戸桂島 間接 C - 5 - 1 241.500 23 ~ 今回 前回まで (74,420 (74,42 (21,170) (53,250 野々島地区漁業集落防災機能強化事業 浦戸野々島 間接 74,42 74,420 23 ~ C - 5 - 2 今回 前回まで (127 700) (127.70 (41.050) (86 65) 寒風沢地区漁業集落防災機能強化事業 浦戸寒風沢 県 間接 127.70 127,700 23 ~ (127,700) < 86.650 前回まで (27.000 (27.00 (27.00 В 間接 C - 6 - 1 野々鳥地区漁港施設機能強化事業 浦戸野ヶ阜 今回 27.00 27 000 24 ~ <27,000 <27,000 <27,000 前回まで (41,000) (41,000 寒風沢地区漁港施設機能強化事業 浦戸寒風沢 間接 C - 6 - 2 41.0 41.000 24 ~ 今回 <41,000 前回まで 事業元了 (他市町村事業から流用](平成25年9月) 関連事業:名取市A-4-1埋蔵文化財発掘調査事業 修正額:[H24]3,290千円(国費:2,467千円) 修正後交付対象事業費:8,213千円 (国費:6,159千円) (7.44 (7.446 (2.523 (1.559) (3.364) 直接 Δ - 4 - 1 埋蔵文化,財発掘調查事業 塩竈市全域 今回 8.213 24 ~ 前回まで (6.289.832) (6 289 83 (20,000 (80.000 (3.529.000 (2.164.000 (188.900) (307 932 道路事業(市街地相互の接続道路) 八幡築港線(2) 県 県 直接 6 780 6 6.780.646 23 ~ 今回 < 6.289.832 < 6.289.832 < 2.164.000 集完了 也事業へ流用】(令和元年5月10日) 記用先:山元町D1-2道路事業(市街地相互の接続)(主)相 前回まで 道路事業(市街地相互の接続道路) 直接 今回 築港大涌線 659.815 23 ~ (4,185千円(国費:26,494千円) [付対象事業費:659,815千円(国費:511,356千円 前回まで 車業 座 止 (391.70 (391.700 (△391,70 事業院止 【他事業へ流用】(平成26年9月29日) 流用先:D-4-2 錦町地区災害公営住宅整備事業 流用額:391,700千円(国費342,737千円) 流用後交付対象事業費:0千円(国費:0千円) 石堂地区災害公営住宅整備事業 直接 今回 <391.700 <391.700 <391.700 <∆391.70 <del>事業元</del> 【他事業へ流用】(平成26年9月29日) 流用先:D-4-5 野々島地区災害公営住宅整備事業 流用稅:28.081千円(国費:24.571千円) 流用先:D-4-6 寒風沢地区災害公営住宅整備事業 前回まで 流用於, D-4-6 寒風, 地区災害公営住宅整備事業 流用鏡; 20,593千円(国費: 18,018千円) 流用鏡; 20,593千円(国費: 81,190千円) 流用後全体事業費; 526,766千円(国費: 460,921千円) 8 [他事業より流用](平成27年9月30日) 流用元, D-4-5 野々島地区災害公営住宅整備事業 流用額; 13,993千円(国費: 12,249千円) 流用稅, 19,500千円(国費: 473,170 千円) (584.800 (584.80 (584.800 (A58.68 桂島地区災害公営住宅整備事業 浦戸桂島地区 直接 今回 526.118 25 ~ 526.11 (加内域と1743のイネスと 17円) 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用鏡:14,647千円(国費:12,816千円) 流用後交付対象事業費:526,118千円(国費:460,354千 < 584,800 > < 584,800 <584,800> <∆58,682 ◆美元 『他事業より流用】(平成26年9月29日) 流用元:□-4-4 柱島地区災害公営住宅整備事業 流用銀:28.081干円(国東:24.571干円) 流用後2次付対象事業費:620,774千円(国費:543,177 前回まで (592,693 (592,69 (377,400) (215,293) (△44,636 千円) | 他事業へ流用】(平成27年9月30日) 流用先:D-4-4 桂島地区災害公営住宅整備事業 流用額:13,999千円(国費:12,249千円) 流用充:D-4-7 朴島地区災害公営住宅整備事業 浦戸野々島地区 D - 4 - 5 野々島地区災害公営住宅整備事業 市 直接 548,057 25 ~ 28 548,0 流用額:58,718千円(国費:51,378千円) 流用後交付対象事業費:548,057千円(国費:479,550 < 592,693 > <592,693 <377,400> < △44,636 | <del>アネ元|</del> 【他事業より流用】(平成26年9月29日) [加多来49加州](千成20年9月29日) 流用元:D-44 桂島地区災害公営住宅整備事業 流用額:20,593千円(国費:18,018千円) 流用後交付対象事業費:447,221千円(国費:391,317千 前回まで 円) 【他事業へ流用】(平成27年9月30日) 流用先:D-4-7 朴島地区災害公営住宅整備事業 流用額:15,379千円(国費:13,456千円) (426.628) (426,62 (299.710 (126,918 (△18,50 流用後全体事業費:431,842千円(国費:377,861千円) 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 寒風沢地区災害公営住宅整備事業 浦戸寒風沢地区 市 直接 408.126 25 ~ 2 D - 4 - 6 今回 408 126 | (10年来へ流用](平成30年1月17日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:19,103千円(国費:16,715千円) 流用終交付対象事業費:412,739千円(国費:361,146千 加) 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:4,613千円(国費:H23繰越898千円、H25繰越 3,136千円) 流用後交付対象事業費:408,126千円(国費:357,110千 前回まで 【他事業へ流用】(平成30年10月10日) 流用先:D-21-6 北浜地区区画整理関連下水道事業(雨 流用額:6,155千円(国費:4,616千円) 流用稅:D-21-7 北浜地区区画整理関連下水道事業(汚 藤倉二丁目地区下水道事業 藤倉二丁目地区 直接 1,123,826 1,123,826 24 ~ 水) 流用額:36,019千円(国費:27,014千円) 流用後交付対象事業費:1,123,826千円 (国費:842,869千円) 前回まで (14,20 (14,200 事業完了 D - 1 - 3 伊保石二号線道路事業 伊保石地区 市 市 直接 今回 14.20 14.200 24 ~ 前回まで

(様式1-2)

基金設置の時期: 平成24年3月23日 設置の有無: 令和元年6月時点 各年度の交付対象事業費 (注4) 事業 実施 主体 接 うち、特定市 町村又は特定 都道県以外の 者が負担する 額 全体事業費 事業番号 事業名 (注2) 交付 団体 地区名 施設名 うち、特定市町村 又は特定都道県以 外の者が負担する 額 変滅じた額 事業間流用額 備 考(注7) 平成23年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 西塩竈駅東口線道路事業 錦町地区 D - 1 - 4 直接 今回 26,660 26,6 <26,660 前回まで <del>\*\*元」</del> 【他事業へ流用】(平成25年2月22日) (22,400 (△2,17 流用先:D-23-2 寒風沢地区防災集団移転促進事業 (事業計画策定費) 桂島地区防災集団移転促進事業 、尹朱訂画苯定費) 流用額:[H24]2.178千円(国費:1.634千円) 流用後交付対象事業費:20,222千円 (国費:15,166千円) D - 23 - 1 浦戸桂島 市 直接 今回 20.22 20 222 24 ~ (事業計画策定費) 計 <22,400 前回まで 事業完了 【他事業より流用】(平成25年2月22日) 流用元:D-23-1柱島地区防災集団移転促進事業 (事業計画策定費) 流用額:IR24[21:178千円(国費:1,634千円) 流用後交付対象事業費:9,578千円 (7,400) (7,400) (7,400 (2.178 寒風沢地区防災集団移転促進事業(事業計画策定費) D - 23 - 2 浦戸寒風沢 市 直接 今回 計 <7,400> <7,400 <7,400> <2,178 (国費:7.184千円) 【他事業へ流用】(平成29年10月11日) 流用先: C-6-3 野々島地区漁港施設機能強化事業 (直接補助分) 流用額: 40,700千円(国費: 32,560千円) 前回まで (783 516) (783 51) (365 672 (417.84 ( \( \Lambda \) 40 70 1 ☆ F - 1 - 1 - 1 漁業集落復興効果促進事業 塩竈市 市 市 直接 今回 742.816 742,816 24 ~ 流用後交付対象事業費:742,816千円 (国費:594,252千円) < 783.516 < 783.516 <417.844 <365,672 <△40.700 [他事業へ流用](平成31年1月11日) 流用先: D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用鏡: 194,807千円(国費: 155,845千円) 流用後交付対象事業費: 4,353,185千円 (国費: 3,482,546千円) 前回まで (4,547,992) (4,547,992 (481,06 (274,380) (3,406,372 (386,173 (△194,80 2 ★ F - 2 - 1 - 1 市街地復興効果促進事業 塩竈市 直接 4,353,185 24 ~ 今回 4,353,18 (4,547,992) <481,067 <4.547.992 <274.380 < 3.406.372 <386.173> <∆194.807 【他事業より流用】(平成30年10月10日) 流用元:C-5-6寒風沢地区漁業集落防災機能強化事業 前回まで (1 010 960 (436 200 (124 14 (1.010.960 (574 760 (直接補助分) 流用額:53,000千円(国費:39,750千円) 桂島地区漁業集落防災機能強化事業 浦戸桂島 直接 1 135 109 25 ~ C - 5 - 4市 市 1 135 10 pourness、3-30-300円円) 流用元:C-7-2生竈市水産加工業施設整備等支援事業 流用鏡:77,616千円(国費:53,361千円) 流用後交付対象事業費:1,135,109千円 (国費:851,331千円) 今回 (直接補助分) <1,010,960> <1,010,960 <436,200 < 574.760 <124,149 前回まで (925.000) (925.000 (453.400) (471.600 野々島地区漁業集落防災機能強化事業 C - 5 - 5 浦戸野々島 市 直接 925,00 925,000 25 ~ 今回 【他事業へ流用】(平成30年10月10日) 流用先: C-5-4 柱島地区漁業集落防災機能強化事業 (直接補助分) 流用額: 53,000千円(国費: 39,750千円) 流用額交付対象事業費: 703,000千円 (国費: 527,250千円) 前回まで (756 000) (756.000 (756 000 (△53.000 寒風沢地区漁業集落防災機能強化事業 C - 5 - 6 浦戸寒風沢 市 市 直接 今回 703,00 703,000 25 <756,000> <756,000 < 756.000 < ∧ 53 000 (他事業より流用](平成29年10月11日) 流用元: 公F-1-1-1 漁業集落復興効果促進事業 流用額: 42.014干円(国費: 32.560千円) 流用後交付対象事業費: 103.014千円 (国費: 79.835千円) 前回まで (61,000) (61,000 (61,000) (42,014 野々島地区漁港施設機能強化事業 (直接補助分) 浦戸野々島 市 市 直接 今回 103,014 25 C - 6 - 3 103.01 <61,000 <61,000 <42,014 前回まで (166,000) (166,000 (166,000) 寒風沢地区漁港施設機能強化事業 浦戸寒風沢 直接 166,000 25 ~ C - 6 - 4 今回 166,00 < 166 000 < 166 000 < 166 000 <00 事業完了 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-6-1 東日本大震災特別家賃低減事業 前回まで (464,000 (464,000 (113,100) (350,900) (△22,496 港町地区復興道路整備事業 直接 D - 1 - 5 港町地区 今回 441.50 441.504 25 流用額:22.496千円(国費:17.434千円) 流用後交付対象事業費: 441,504千円 (国費: 342,165千円) <∆22.496 <464.000 < 464.000 <113.100 (350.900) 前回まで (1.266.979 (132.688 (1.266.979 (570.038) (564.253) 市 直接 1.266.979 25 ~ 事業完了 D - 1 - 6 新浜町杉の下線道路事業 藤倉地区 市 今回 1.266.97 計 1,266,979> <570,038> <564,253> <1,266,979 前回まて 伊保石地区災害公営住宅関連施設整備 伊保石地区 市 40 ◆ D - 4 - 1 -市 直接 34.60 34.600 25 ~ 事業完了 今回 前回まで (56,600) (56,600 (56,600) 錦町地区災害公営住宅関連施設整備事 錦町地区 直接 今回 56,60 56,600 25 ~ <0> <56.600> < 56.600 <0 < 56.600 事業完了 【他事業より流用】(平成26年9月20日) 流用元: D-4-4 柱島地区災害公営住宅整備事業 流用額: 9.360千円(国費: 8.190千円) (国費: 188.867千円) 【他事業より流用】(平成27年9月30日) カロニ・D-4.5 駅内 息地で (学事人等) かけて事機事業 前回まで (206,488) (206,488 (144,600) (61,888) (83,457 朴島地区災害公営住宅整備事業 市 直接 D - 4 - 7 今回 289,945 流用元:D-4-5 野々島地区災害公営住宅整備事業 流用額:58,718千円(国費:51,378千円) 源元四版、JO./10千円/IE賞: 31,3/8十円) 流用元: D-4-6 寒風沢地区災害公営住宅整備事業 流用額: 15,379千円(国費: 13,456千円) 流用後全体事業費: 289,945千円 (国費: 253,701千円) 計 < 206.488 <0> <206,488> <0> <0> <144.600> <61.888> <0> <0> <0> <0> <0> <0> <83,457>

(様式1-2)

基金設置の時期:	平成24年3月23日	設置の有無			112			四 没兴。																令和元年6月時点
No. 事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付団体	事業施主体	直接/間接	総交付対象 事業費 (注3)	うち、特定市町村 又は特定都道県以 外の者が負担する 額	うち、特定市町村 以 又は特定都道県以 ら 外の者が負担する 額を減じた額	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	各年度の交付対象事 平成27年度	序業費(注4) 平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	事業間流用額	全体事業費 (注5)	都道県以外の 者が負担する	うち、特定市 町村又は特定 都道県以外の 者が負担する 額を減じた額	全体事業期間(注6)	備考(注7)
43 D - 4 - 8	北浜地区災害公営住宅整備事業	北浜地区	市	市	前回 前回	(1,874,70)	0	0 0 0	<0>	<0>	(1,582,900) 0	(291,800) 0 <291,800>	<0>	(0)	<0>	<0>	<0>	<0>	(△696,500) △12,682 < △709,182>	1,165,51	18 0	1,165,518	25 ~ 30	事業完了 【他事業へ流用】(平成29年1月19日)
44 D - 5 - 1	災害公営住宅家賃低廉化事業	災害公営住宅整備地区	市	市	前回直接	まで (542,77:	2) (0		<0>		(7,278)	(96,620)	(117,695)	(321,179)	C	<0>	<0>		(1,612,673) 0	2,578,63	36 O	2,578,636	25 ~ 32	平成25年度~平版48年度 【他事業上35m用(平成29年1月19日)
45 D - 6 - 1	東日本大震災特別家賃低減事業	災害公営住宅 整備地区	市	市	前回直接 今日	(40,51:	0	0 0			(655) 0	(6.376) 0			c				(121,478) 0	198,19	0	198,191	25 ~ 32	平成25年度~平成37年度 【他事業より流用1(平成29年1月19日) 流用元:D-4-8 北浜地区災害公営住宅整備事業 流用額:[H29]43,530千円(国費:32,647千円)【本工事費】 流用後交付対象事業費:84,043千円(国費:63,031千円)【 他事業より流用1(平成30年1月17日) 流用元:D-17-1港町地区都市再生事業計画案作成事業 流用額:8,016千円(国費:60,012千円) 流用元:D-14-2 母子沢地区造成宅地滑動崩落緊急対策 事業 流用額:8,16,20千円(国費:13,965千円) 流用元:D-13-1が1や地泛接等危険住宅移転事業 流用額:17,552千円(国費:13,164千円) 流用元:D-15-港町地区積(28,47円、国費:96,172千円) 【他事業より流用(平成31年1月1日) 流用元:D-1-5港町地区復興道路整備事業 流用額:23,454千円(国費:17,434千円) 流用元:D-20-2 舟入二号線外4路線避難路整備事業 泛用額:10,515千円(国費:7,886千円) 流用元:D-20-2 舟入二号線外4路線避難路整備事業 泛用額:10,515千円(国費:7,886千円)
46 D - 9 - 2	朴島地区小規模住宅改良事業(非公共 分)	浦戸朴島	市	市	前回 前回 方言		5) (C 0	(56,015) 0 0	<0>	<0> <0>	<655> (56,015) 0 <56,015>	<6,376> <0>							<121,478> (0) 0 <0>	56,01	15 0	56,015	25 ~ 28	事業完了
47 D - 14 - 2	母子沢地区造成宅地滑動崩落緊急対策 事業	母子沢地区	市	市	直接 今	(192,00)	0		<0>	(192,000)	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>			(∆67.452) 0 <∆67.452>	124,54	18 0	124,548	24 ~ 25	事業完了 【他事業へ流用】(平成29年10月11日) 流用先:D-20-7 避難路本町地区整備事業(整備費) 流用鏡:36332千円(国費:27.624千円) 涼用後全体事業費:155.168千円(国費:116.376千円) 【他事業へ流用】(平成29年10月11日) 流用統:D-20-8 避難路本町地区整備事業(用地費) 流用統:D-20-8 避難路本町地区整備事業(用地費) 流用統:12,000千円(国費:9,000千円) 流用後全体事業費:143.168千円(国費:107.376千円) 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用统:D-6-1 東日本大震災特別家質低減事業 流用額:18,620千円(国費:13,965千円) 流用後文付対象事業費:124,548千円(国費:93,411千円)

前回まで

今回

直接

北浜地区区画整理関連下水道事業(雨

北浜地区

(439,098

(439,098

塩竈市 復興交付金事業計画 復興交付金事業等 基金設置の時期: 平成24年3月23日 設置の有無: 令和元年6月時点 各年度の交付対象事業費 (注4) 事業 実施 主体 接 全体事態 期間 (注6) うち、特定市 町村又は特定 都道県以外の 者が負担する 額 事業番号 全体事業費 地区名 施設名 うち、特定市町村 又は特定都道県以 外の者が負担する 額 変滅じた額 事業間流用額 備 考(注7) 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年 (注3) 前回まで 【他事業より流用】(平成30年10月10日) (1 663 074 (1 663 074 (575 616 (102 950 (92 69 (984 508) 北浜地区被災市街地復興土地区画整理 北浜地区 加州元: 10-23-4 泰風, (本色) (以来) (本美) (本美) 流用額: 92.696千円(国費: 69,522千円) 流用額 (全体事業費1755,770千円(国費: 1,316,826千円) 市 市 直接 D - 17 - 4 今回 1 755 7 1.755.770 25 <1,663,074> <1,663,074 <n` < 575.616 <984,508> <102,950> <02 <92,696 <del>事業元</del>【 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-2-1 藤倉地区道路事業(区画整理) 前回まで (742.136 (79.366 (100.938 (△88.27 (742.136 (561.832) 流用額:41,300千円(国費:30,975千円) 流用後交付対象事業費:700,836千円(国費:525,625千 藤倉地区被災市街地復興土地区画整理 燕合州区 市 直接 D - 17 - 5 市 653 865 25 ~ 今回 653 869 「ローター 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-5-2 災害公営住宅家賃低廉化事業(補助率変 アガリ 流用額:46,971千円(国費:35,228千円) 流用後交付対象事業費:653,865千円(国費:490,397千 < 7/12 136` < 742 136 < 79 366 > <561 832> < 100 038 < ∧88 271 【他事業へ流用】(平成27年9月30日) 流用先:D-21-4 港町二丁目地区下水道事業 流用鏡:99,042千円(国費:74,281千円) 流用後交付対象事業費:3,873,158千円 (国費:2,904,869千円) 【他事業へ流用】(平成28年5月19日) 前回まで (3.972.200 (3.972.200 (600.000 (2.674.200 (△353.53 (698.000) 流用先:D-21-5 中の島地区下水道事業 流用額:[H27]245,600千円(国費:184,200千円) 市 市 直接 D - 21 - 2 越の浦地区下水道事業 越の浦地区 今回 3.618.670 3 618 670 25 ~ 流用銀:[H27]245,600十円(国費:184,200千円) [本工事費] 流用後交付対象事業費:3,627,558千円 (国費:2,720,669千円) [他事業へ流用](平成29年1月19日) 流用先:D-21-3 新浜町一丁目地区下水道事業 流用銀:[H27]8.888千円[国費:6,666千円][本工事費] 流用級:[H27]8.888千円[国費:6,666千円][本工事費] (国費:2.714.003千円) <3,972,200 <3,972,200 <698,000> <2,674,200 <∆353,530 流用元:5-2/m/HJL平成29年1月19日) 流用元:0-21-2 越の浦地区下水道事業 流用額:[H2818888千円 国費:6.666千円) 流用後全体事業費1,252,137千円(国費:939,102千円) ※紛争審査会長期化による 他事業といき取りを第二次で 前回まで (1.243.249 (1.243.249 (400.00) (600,000) (243.249 (8.88) 新浜町一丁目地区下水道事業 新浜町地区 直接 今回 1,258,711 D - 21 - 3 二丁目地区下水道事業 前回まで (5.095.303 (5.095.303 (1.500.000 (1.588.200) (1.626.122 (380.981 (99,04 用後交付対象事業費:4.813.364千円 流用後交付対策事業費(-4,813,364十円 (国費-3,610,022千円) 【他事業へ流用】(令和元年5月10日) 流用先:D-21-3 新浜町一丁目地区下水道事業 流用銀:5,574千円(国費:4,930千円) 流用後全体事業費5,187,771千円(国費:3,890,827千円 直接 今回 D - 21 - 4 **洪町二丁日地区下水道**事業 5 187 771 25 ~  $\Delta 6.5$ <1,588,200 <1,626,122 <92,46 <380,981 前回まで 【他事業より流用】(平成28年5月19日 (1.064.400 (1.064.40) (200,000 (200,000) (664 400 (245.60 流用元:D-21-2 越の浦地区下水道事業 流用額:[H27]245,600千円(国費184,200千円)【本工事 直接 中の鳥地区下水道事業 市 1.310.000 25 中の島地区 市 今回 1.310.00 D - 21 - 5 流用後交付対象事業費:1,310,000千円 (国費:982,500千円) 1 064 400 < 1.064.400 < 200.000 > < 200.000 > < 664.400 <0> <245,600 前回まで (190.036) (190.036 (31.418 (101.359) (57.259) 桂島地区防災集団移転促進事業(事業 D - 23 - 3 浦戸桂島 市 直接 今回 190,03 190,036 24 事業完了 < 57.259 <02 < 190.036 < 190.036 <31.418 < 101.359 前回まで 事業元 【他事業へ流用】(平成30年10月10日) (586.604 (586.60 (66.593 (443.057 (76,954) (△79.45 流用先:D-17-4 北浜地区被災市街地復興土地区画整理 寒風沢地区防災集団移転促進事業(事業 浦戸寒風沢 直接 今回 507.150 24 ~ D - 23 - 4 市 507.15 事来 流用額:79,454千円(国費:69,522千円) 流用後交付対象事業費:507,150千円 (国費:443,754千円) <586,604> <586,604> <66,593> <443,057> <76,954> <∆79,454 <del>事業元</del> 「 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 前回まで (6,342,315) (6,342,315) (5,909,200) (433,115 (△361,775 流用額:221,634千円(国費:193,929千円) 流用後交付対象事業費:6,120,681千円 (国費・5355596千円 D - 4 - 9 清水沢地区災害公堂住字整備事業 清水沢地区 市 市 直接 今回 5 980 54 5 980 540 25 ~ | 国資 : 3,33,390円7月 | | 他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先: D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額: 140,141千円(国費: H23繰越66,736千円、H26繰 越55,887千円) 越55,887千円) 流用後交付対象事業費:5,980,540千円 (国費:5,232,973千円) < 6.342.315 <433.115 < 6.342.315 < 5.909.200 < △361.775 前回まで (21.240 (21.240 (∆17.552 事業元 [ 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-6-1 東日本大震災特別家質低減事業 流用額:17,552千円(国費:13,164千円) (21.240 がけ地近接等危険住宅移転事業 直接 D - 13 - 1 今回 寒風沢地区 流用後交付対象事業費:3,688千円 (国費:2.766千円) <21,240> <21,240 前回まて (2.413.800 (2.413.800 (209.500 (738,400) (1.282.800 (183,100 (∆15.179 港町地区津波復興拠点整備事業 D - 15 - 1 港町地区 直接 今回 2,398,62 2,398,621 25 更分) 流用額:15,179千円(国費:11,384千円) 流用後交付対象事業費:2,398,621千円 (国費:1.798.966千円) < 2.413.800 <183.100> <∆15,179 < 2.413.800 <209.500 <738.400 < 1.282.800

(22,698

(131,140)

(285,260

【他事業より流用】(平成30年10月10日)

【他事来より流用】(平成30年10月10日) 流用元:D-21-1 藤倉二丁目地区下水道事業 流用額:6,155千円(国費:4,616千円) 流用後交付対象事業費445,253千円(国費:333,939千円)

(6,155

445,25

445,253 25

塩竈市

令和元年6月時点 基金設置の時期: 平成24年3月23日 設置の有無: 各年度の交付対象事業費 (注4) 事業 実施 主体 接 事業番号 地区名 施設名 うち、特定市町村 又は特定都道県以 外の者が負担する 額 が成立した額 対の者が負担する がのまが負担する がのまが負担する がのまが負担する 事業間流用額 備 考(注7) 平成24年度 平成25年度 平成27年度 平成28年度 平成30年度 平成31年度 【他事業より流用】(平成30年10月10日) 流用元:D-21-1 藤倉二丁目地区下水道事業 流用紙:3609千円(国費:27,014千円) 流用後交付対象事業費485,369千円(国費:364,026千円) 前回まで (449.350 (449.35) (5.950 (110 000 (333 40 (36.01 北浜地区区画整理関連下水道事業(汚 直接 北浜地区 市 D - 21 - 7 今回 485.3 485.369 25 ~ <449,350 <0> <449,350 < 5,950 <110,000> <333,400 <36,019 前回まで (57,705) (15,921) (57,705 (41,784) ☆ F - 3 - 1 - 1 漁業集落復興効果促進事業(県分) 恒窯市 旦 旦 直接 57.70 57 705 25 ~ 今回 <41,784> 【経費区分の変更による増】(平成30年11月26日) 移動元: 岩沼市F-4市街地復興効果促進事業110,000千円(国費:8000千円) 移動後交付対象事業費 159,736千円(国費:127,788千 前回まで (49,736 (49,736) (49,736 (134.23 2 ★ F - 4 - 1 - 1 市街地復興効果促進事業(県分) 塩竈市 県 直接 今回 183.97 183,970 25 ~ [経費区分の変更による増](平成30年12月14日) 移動元:気仙沼市F-4市街地復興効果促進事業24,234千円(国費:19,387千円) 移動後交付対象事業費 183,970千円(国費:147,175千 <49,736 <49,736 <134,234 前回まで 『プロイン 1−6 新浜町杉の下線道路事業から一部を D-2-1へ (119.739 (170.053 (531.756 (531.756 (241.964) (39.96 切り出し。 【他事業より流用】(平成30年1月17日) 流用元:D-17-5 藤倉地区被災市街地復興土地区画整 藤倉地区道路事業(区画整理) 藤倉地区 直接 571,724 571,724 25 今回 理事業 流用額:39,968千円(国費:30,975千円) 流用後交付対象事業費:571,724千円(国費:443,084千 前回まで (84,000) (84,000 (84,000) 北浜地区区画整理関連下水道排水効果促進事業 北浜地区 直接 84,000 26 4 ◆ D - 21 - 6 -84,00 今回 <84.000 < 84 000 前回まで 事業完了 (他事業~流用)(平成27年2月20日) 流用先:D-21-9 藤倉二丁目地区区画整理関連下水道事業(汚水) 流用額:38,403千円(国費:28,802千円) 流用後交付対象事業費:38,300千円(国費:28,725千円) (76.703 (76.703 (76,703) (△38,40 藤倉二丁目地区区画整理関連下水道事業(雨水) D - 21 - 8 藤倉地区 直接 今回 38,30 38,300 26 <76.703 < 76.703 <∆38,403 <76.703 前回まで 事業元 【 【他事業から流用】(平成27年2月20日) 流用先: D-21-8 藤倉二丁目地区区画整理関連下水道事 素(雨水) 流用額: 38,402千円(国費: 28,802千円) 流用後交付対象事業費: 80,000千円(国費: 60,000千円) (41,598 藤倉二丁目地区区画整理関連下水道事 80.000 26 ~ D - 21 - 9 藤倉地区 直接 今回 80.00 <41.598> <41.598 <41.598 <38.402 事業完了 [他事業-流用](平成30年1月17日) 流用任:D-5-1 災害公當住宅家賃低廉化事業 流用額:158.192千円(国費:138.418千円) 流用後交付対象事業費:2440,532千円 9(国費:2,135.465千円) (他事業-流用)(平成31年1月11日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:47.878千円(国費:41.893千円) 流用後交付対象事業費:2,392.654千円 (原第金,200.853年年) 前回まで (2.598.724) (2,598,724 (1,586,300) (1,012,424) (△206,070 錦町東地区災害公営住宅整備事業 錦町地区 直接 今回 2,392,654 26 ~ (国費:2.093.572千円) <2,598,724 <2,598,724 <1,586,300 <1,012,424> <∆206,070 事業完了 【他事業より流用】(平成28年10月13日) 流用元:D-20-3 舟入二号線避難路整備事業(用地費 流用額[-127]7,110千円(国費:5,333千円)【本工事費】 流用後交付対象事業費 10,1010千円(国費:75,758千円 【他事業より流用】(平成28年10月13日) 前回まで (93.900) (93.90 (32.700) (61.200 (△2,51 流用元:D-20-6 津波浸水区域対象避難所備蓄倉庫整 舟入二号線外4路線避難路整備事業 津波浸水区域 市 市 直接 D - 20 - 2 今回 91.38 91 385 26 ~ (整備費) →本 流用額:[H27]890千円(国費:667千円)【本工事費】 流用級交付対象事業費:101,900千円(国費:76,425千円 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:0-6-1 東日本大震災特別家賃低減事業 流用額:10,515千円(国費:7,886千円) 流用後交付対象事業費:91,385千円 (国費:68,539千円) < 93 900 <93.900 < 32 700 前回まで ◆季元 【 【他事業へ流用】(平成28年10月13日) 流用先: D-20-2 舟入二号線避難路整備事業(整備費 流用额: [H26]8,000千円(国費:5,333千円)【用地費及び 補償費】 (39.300) (39,300) (△8.000 (39,300) 舟入二号線外4路線避難路整備事業 (用地費) 津波浸水区域 直接 D - 20 - 3 今回 m [頁頁] 流用後交付対象事業費:31,300千円(国費:20,867千円) (39,300) < 39.300 > 第一小学校周辺地区耐震性貯水槽整備 事業 前回まで (57.024) (57.024 (57.024) 第一小学校周 辺地区 D - 20 - 4 直接 57,02 57,024 26 事業完了 今回 <57.024> < 57.024 <57.024 (9.500 (9.500 (9.500) D - 20 - 5 津波浸水区域避難誘導サイン整備事業 津波浸水区域 市 直接 今回 9.500 26 ~ 事業完了 <9,500> < 9,500 <0> <9,500> <0> 前回まで 津波浸水区域対象避難所備蓄倉庫整備 事業 (15 000 (15 000 (15,000 (A89 等表: [他事業-流用](平成28年10月13日) 流用先: D-20-2 - 舟入二号線避難路整備事業(整備費) 流用額: [146]890千円(国費: 667千円)[本工事費] 流用後(交付対象事業費: 14,110千円(国費: 10,583千円) 津波浸水区域 市 直接 今回 D - 20 - 6 <15.000 <15.000 <15.000 前回まで 津波浸水区域対象避難所防災備蓄品整 (8,800 (8,800 (8,800) 市 直接 事業完了 73 ◆ D - 20 - 6 -津波浸水区域 今回 8 80 8.800 26 ~ <8,800 前回まで (54,756) (54,756 (16,000) (38,756) 越の浦地区下水道事業排水効果促進事 74 ♦ D - 21 - 2 -越の浦地区 市 直接 54,75 事業完了 54,756 26 ~ 今回 <54,756 <16,000> 前回まで

#### 塩竈市 復興交付金事業計画 復興交付金事業等

基金設置の時期:	平成24年3月23日	設置の有無:	:	Ħ																					<b>令和元年6月時点</b> (単位:千円)
													各	年度の交付対象事	業費 (注4)										(単位:十円)
事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接		総交付対象 事業費 (注3)	外の者が負担する タ	ち、特定市町村 には特定都道県以 トの者が負担する 預を減じた額	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	事業間流用額	(注5)	うち、特定市 町村又は特定 都道県以外の 者が負担する 額	町村又は特定 都道県以外の	全体事業期間(注6)	備 考(注7)
75 ◆ D - 4 - 2 -	2 錦町地区災害公営住宅駐車場整備事業	錦町地区	市	市	直接	今回 計	0 <9.800>	0 <0>	0 <9.800>	<0>	<0>	<0>	0 <9.800>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	0 <0>	9,800	0	9,800	26 ~ 26	事業完了
76 <b>•</b> D - 4 - 8 -	1 北浜地区災害公営住宅駐車場整備事業	北浜地区	市	市	直接	前回まで今回計	<9,800> (14,700) 0 <14,700>	127	(14,700) 0 <14,700>	<0>	<0>		(14,700) 0 <14,700>	<0>	(0) 0 <0>	<0>		<0>	<0>	(0) 0 <0>	16,500	0	16,500	26 ~ 30	事業完了
77 • D - 4 - 9 -	清水沢地区災害公営住宅関連施設整備 事業	清水沢地区	市	市	直接	前回まで 今回 計	(41,330) 0 <41,330>	(0) 0 <0>	(41,330) 0 <41,330>	<0>	<0>	<0>	(41,330) 0 <41,330>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	(0) 0 <0>	41,330	0	41,330	26 ~ 29	事業完了
78 C - 5 - 7	新浜地区漁業集落防災機能強化事業	新浜町地区	市	市	直接	前回まで 今回 計	(782,000) 0 <782,000>	(0)	(782,000) 0 <782,000>	<0>	<0>	<0>	<0>	(782,000) 0 <782,000>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	(142,082) 0 <142,082>	924,082	0	924,082	27 ~ 31	【他事業より流用】(平成29年10月11日) 流用元: C-7-1 塩竈市魚市場整備事業 流用額: 142,082千円(国費: 106,561千円) 流用後交付効象事業費: 924,082千円 (国費: 693,061千円)
79 D - 2 - 2	海岸通下馬線道路事業	海岸通地区	市	市	直接	前回まで 今回 計	(32,330) 0 <32,330>	1-7	(32,330) 0 <32,330>	<0>	<0>		<0>	(32,330) 0 <32,330>	<0>	<0>	11/	<0>	127	(0) 0 <0>	50,930	0	50,930	27 ~ 31	
80 B - 3 - 1	子育て支援施設整備事業	海岸通地区	市	市	直接	前回まで 今回 計	(167,066)	(0)	(167,066) 0							(11.440)	(155,626)			(0)	167,066	0	167,066	i 29 ~ 31	
81 D - 20 - 7	避難道路本町地区整備事業(整備費)	本町地区	市	市	直接	前回まで	<167,066> (0)	(0)	<167,066> (0)	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<11,440>	<155,626>	<0>	<0>	(36,832)	51,628	0	51,628	29 ~ 31	【他事業より流用】(平成29年10月11日) 流用元: D-14-2 母子沢地区造成宅地活動崩落緊急対 策事業 流用額: 36.832千円(国費: 27.624千円) 流用後交付対象事業 36.832千円(国費: 27.624千円) (他事業より流用)(令和元年5月10日) 流用元: D-4-8 北浜地区災害公営住宅整備事業 流用額: 14.796千円(国費: 11.097千円) 流用後交付対象事業費: 51.628千円(国費: 38.721千円)
82 D - 20 - 8	避難道路本町地区整備事業(用地費)	本町地区	市	市	直接	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0)	(0)	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	(13,500) 0 <13,500>	13,500	0	13,500	30 ~ 31	【他事業より流用】(平成29年10月11日) 流用元: D-14-2 母子沢地区造成宅地活動崩落緊急対 策事業 流用器: 13.500千円(国費: 9.000千円) 流用後全体事業費: 13.500千円(国費: 9.000千円)
83 D - 5 - 2	災害公営住宅家賃低廉化事業(補助率変 更分)	災害公営住宅 整備地区	市	市	直接	前回まで	(0)	(0)	(0)	<0>	<0>		<0>	<0>		<0>		<0>		(59,393) 0	232,935	0	232,935	i 30 ~ 32	【他事業より流用】(平成30年1月17日) 流用元:D-14-1 塩竈市造成宅地活動崩落緊急対策事業 素用額:3.458千円(国費:2.881千円) 流用後交付対象事業費:3.458千円(国費:2.881千円) (他事業より流用)(平成31年1月1日] 流用元:D-17-5 藤倉地区被災市街地復興土地区画整理事業 流用銀:42.274千円(国費:35.228千円) 流用元:D-15-1 港町地区津波復興拠点整備事業 流用額:13.661千円(国費:13.384千円) 流用銀(3.661千円(国費:13.384千円) 流用後交付対象事業費:55.935千円(国費:46.612千円)
84 ◆ B - 3 - 1 -	1 子育て支援施設敷地関連取得事業	海岸通地区	市	市	直接	前回まで 今回 計	(287,282) 0 <287,282>	(0) 0 <0>	(287,282) 0 <287,282>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	(287,282)	<0>	<0>	(0) 0 <0>	287,282	0	287,282	30 ~ 31	
				市交分		前回まで今回計の日本で今回計の日本での日本での日本での日本での日本での日本での日本での日本での日本での日本で	(66,770,898) 0 <66,770,898> (59,160,559) 0 <59,160,559>	(1,222,661) 0 <1,222,661> (1,222,661) 0 <1,222,661>	(65,548,237) $0$ $<65,548,237>$ $(57,937,898)$ $0$ $<57,937,898>$	(393,195) 0 <393,195> (232,875) 0 <232,875>	0 <8,273,758> (7,711,935) 0 <7,711,935>	0 <25,539,029> (21,724,950) 0 <21,724,950>	(10,488,402) 0 <10,488,402>	(15,165,406) 0 <15,165,406>	(3,382,643) 0 <3,382,643>	(11,440) 0 <11,440> (11,440) 0 <11,440>	(631,808) 0 <631,808> (442,908) 0 <442,908>	(307,932) 0 <307,932> (0) 0 <0>	(0) 0 <0> (0) 0 <0>	(156,173) \[ \triangle 32,071 \le 124,102 \rightarrow (21,172) \[ 2,114 \le 23,286 \rightarrow	68,582,967 60,380,998				
			·	県分(基業)	うち 幹事 ) <b>う</b> ち	前回まで 今回 計 前回まで 今回 計 前回まで	(7,610,339) 0 <7,610,339> (60,437,081) 0 <60,437,081> (6,333,817)	0 <0> (1,222,661) 0	(7,610,339) 0 <7,610,339> (59,214,420) 0 <59,214,420> (6,333,817)	(160,320) 0 <160,320> (260,195) 0 <260,195> (133,000)	(561,823) 0 <561,823> (7.204,847) 0 <7,204,847> (1,068,911)	0 <3,814,079> (25,081,929) 0	(303,364) 0 <303,364> (10,617,136) 0 <10,617,136> (174,630)		0	(0) 0 <0> (11.440) 0 <11,440> (0)	(344,526) 0	(307,932) 0 <307,932> (307,932) 0 <307,932>	(0) 0 <0> (0) 0 <0>	(135,001) \( \triangle 34.185 \) \( <100,816 \rightarrow \) \( (257,446) \) \( \triangle 32,071 \) \( <225,375 \rightarrow \) \( \triangle 101,273 \)	8,201,969 62,348,623		8,201,969 60,988,480		
					果促 事業 )	今回計	(6,333,817>	0 <0>	0 <6,333,817>	0 <133,000>	0 <1,068,911>	0	0 <174,630>	0	0	0 <0>	0	0 <0>	0 <0>	0 <Δ101,273>	6,234,344	0	6,234,344		
都道県名 市町村名	宮城県 塩竈市	担当部電話					計 計 1022-355-6574								担当者氏名 メールアドレス		(県)伊藤 (市 (県)ito-ta529@pre		fukkou@city.s	hiogama miyagi in					

\_\_\_\_\_\_省庁名: 文部科学省\_\_\_\_\_\_

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円)

令和元年6月時点

									当該年度(注4)		年度間調	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
1	A - 4 - 1	埋蔵文化財発掘調査事業	塩竈市内	市	市	直接	1/2	(1,000		(750) 0			
		<u> </u>					合計額	<1,000> (1,000 0 <1,000>	(1,000)	<750> (750) 0 <750>	(0)	(0) 0 <0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)教育庁 (市)震災復興推進局復興推進課	担当者氏名	(県)豊村 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-3685 (市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)toyomura-yu631@pref.miyagi.jp (市)fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

## 塩竈市 復興交付金事業計画 平成24年度 復興交付金事業等

<u>省庁名: 文部科学省</u> 令和元年6月時点 ※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

									当該年度(注4)		年度間調整 (該当する場		
No	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額(c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
								(10,000)	(10,000)	(7,500)			
1	A - 4 - 1	埋蔵文化財発掘調査事業	塩竈市内	市	市	直接	1/2	0	0	0			
								<10,000>	<10,000>	<7,500>			
								(2,523)	(2,523)	(1,892)			【他市町村事業から流用】(平成25年9月) 関連事業:名取市A-4-1埋蔵文化財発掘調査事業
19	A - 4 - 1	埋蔵文化財発掘調査事業	塩竈市全域	県	県	直接	1/2	0	0	0			修正額:[H24]3,290千円(国費:2,467千円) 修正後交付対象事業費:8,213千円(国費:6,159千
								<2,523>	<2,523>	<1,892>			円)
								(12,523)	(12,523)	(9,392)	(0)	(0)	
							合計額	0	0	0	0	0	
								<12,523>	<12,523>	<9,392>	<0>	<0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)教育庁 (市)震災復興推進局復興推進課	担当者氏名	(県)豊村 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-3685 (市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)toyomura-yu631@pref.miyagi.jp (市)fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

## 塩竈市 復興交付金事業計画 平成25年度 復興交付金事業等

令和元年6月時点

(単位:千円)

Ī			17 0 7 X 4 C C C I P MO C I C V							当該年度(注4)		年度間調!	整額(注5)	
	No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
	19	A - 4 - 1	埋蔵文化財発掘調査事業	塩竈市全域	県	県	直接	1/2	(1,559) 0	(1,559) 0	(1,169) 0			【他市町村事業から流用】(平成25年9月) 関連事業:名取市A-4-1埋蔵文化財発掘調査事業 修正額:[H24]3,290千円(国費:2,467千円) 修正後交付対象事業費:8,213千円(国費:6,159千
									<1,559>	<1,559>	<1,169>			円)
									(1,559)	(1,559)	(1,169)	(0)	(0)	
								合計額	0	0	0	0	0	
									<1,559>	<1,559>	<1,169>	<0>	<0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)教育庁 (市)震災復興推進局復興推進課	担当者氏名	(県)豊村 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-3685 (市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)toyomura-yu631@pref.miyagi.jp (市)fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

#### 塩竈市 復興交付金事業計画 平成26年度 復興交付金事業等

令和元年6月時点

省庁名:

	<i>ለተ</i> ነጻ	式は同 の文刊を当大田が文刊	リカの事本立てには似りているい											(単位,十円)
										当該年度(注4)		年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
	No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
-									(3,364)	(3,364)	(2,523)			【他市町村事業から流用】(平成25年9月) 関連事業:名取市A-4-1埋蔵文化財発掘調査事業
	19	A - 4 - 1	埋蔵文化財発掘調査事業	塩竈市全域	県	県	直接	1/2	0	0	0			修正額:[H24]3,290千円(国費:2,467千円) 修正後交付対象事業費:8,213千円(国費:6,159千
L									<3,364>	<3,364>	<2,523>			円)
									(3,364)	(3,364)	(2,523)	(0)	(0)	
								合計額	0	0	0	0	0	
									<3,364>	<3,364>	<2,523>	<0>	<0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)教育庁 (市)震災復興推進局復興推進課	担当者氏名	(県)豊村 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-3685 (市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)toyomura-yu631@pref.miyagi.jp (市)fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

省庁名: 厚生労働省

(単位:千円)

令和元年6月時点

									当該年度(注4)		年度間調整 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
Ne	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
80	B - 3 - 1	子育て支援施設整備事業	海岸通地区	市	市	直接	1/2	(11,440)	0	(8,580)			
								<11,440>	<11,440>	<8,580>			
								(11,440)	(11,440)	(8,580)	(0)	(0)	
							合計額	0	0	0	0	0	
								<11,440>	<11,440>	<8,580>	<0>	<0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(市)震災復興推進局復興推進課	担当者氏名	(市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(市) fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

## 塩竈市 復興交付金事業計画 平成30年度 復興交付金事業等

<u>省庁名: 厚生労働省</u>
※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

令和元年6月時点

									当該年度(注4)	]	年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	基幹事業の場合	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
								(155,626)	(155,626)	(116,719)			
80	B - 3 - 1	子育て支援施設整備事業	海岸通地区	市	市	直接	1/2	0	0	0			
-			-			1		<155,626>	<155,626>	<116,719>			
								(287,282)	(287,282)	(229,825)			
84	◆ B - 3 - 1 - 1	子育て支援施設敷地関連取得事業	海岸通地区	市	市	直接	4/5	0	0	0			
								<287,282>	<287,282>	<229,825>			
								(442,908)	(442,908)	(346,544)	(0)	(0)	
							合計額	0	0	0	0	0	
								<442,908>	<442,908>	<346,544>	<0>	<0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(市)震災復興推進局復興推進課	担当者氏名	(市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(市)fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

## 塩竈市 復興交付金事業計画 平成23年度 復興交付金事業等

省庁名: 農林水産省

\*\*本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

令和元年6月時点

[単位:千円]

									当該年度(注4)		年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
14	C - 5 - 1	桂島地区漁業集落防災機能強化事業	浦戸桂島	県	市	間接	1/2	(70,100)	(70,100)	(52,575)			
								<70,100>	<70,100>	<52,575>			
								(21,170)	(21,170)	(15,877)			
15	C - 5 - 2	野々島地区漁業集落防災機能強化事業	浦戸野々島	県	市	間接	1/2	0	0	0			
								<21,170>	<21,170>	<15,877>			
								(41,050)	(41,050)	(30,787)			
16	C - 5 - 3	寒風沢地区漁業集落防災機能強化事業	浦戸寒風沢	県	市	間接	1/2	0	0	0			
								<41,050>	<41,050>	<30,787>			
								(132,320)	(132,320)	(99,239)	(0)	(0)	
							合計額	0	0	0	0	0	
								<132,320>	<132,320>	<99,239>	<0>	<0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)農林水産部 (市)震災復興局推進復興課	担当者氏名	(県)加藤 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-2892 (市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)nosuiseip@pref.miyagijp (市)fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

省庁名:

令和元年6月時点

※本#	サイン・ サイン・ サイン・ サイン・ サイン・ サイン・ サイン・ サイン・	ナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・											איי נייו (ייי ביייי) איי	(単位:千円)
A 41	*************************************	17 07 A 4 C C C I F 10 C I C 10 C							当該年度(注4)		年度間調			(+ p. 111)
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業実施主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	基幹事業の場合	年度間 調整費 (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考	
2	C - 7 - 1	塩竈市魚市場整備事業	魚市場	市	市	直接	1/2	(61,000 0 <61,000>	0	(45,750) 0 <45,750>				
3	C - 7 - 2	塩竈市水産加工業施設整備等支援事業	新浜地区、中 の島・港町・北 浜地区	市	市	直接	1/2	(5,500,000 (5,500,000)	0	(3,781,250) 0 <3,781,250>				
14	C - 5 - 1	桂島地区漁業集落防災機能強化事業	浦戸桂島	県	市	間接	1/2	(171,400) <171,400>	0 (171,400)					
15	C - 5 - 2	野々島地区漁業集落防災機能強化事業	浦戸野々島	県	市	間接	1/2	(53,250) <53,250>	) (53,250) 0 0	(39,937)				
16	C - 5 - 3	寒風沢地区漁業集落防災機能強化事業	浦戸寒風沢	県	市	間接	1/2	(86,650) <86,650>	(86,650) 0	(64,987) 0 <64,987>				
17	C - 6 - 1	野々島地区漁港施設機能強化事業	浦戸野々島	県	市	間接	5/9	(27,000 ( <27,000)	0	(20,925) 0 <20,925>				
18	C - 6 - 2	寒風沢地区漁港施設機能強化事業	浦戸寒風沢	県	市	間接	5/9	(41,000 (41,000)	0	(31,775) 0 <31,775>				
31	☆ F - 1 - 1 - 1	漁業集落復興効果促進事業	塩竈市	市	市	直接	4/5	(417,844) (417,844)	0	(334,275) 0 <334,275>				
							合計額	(6,358,144) 0 <6,358,144>	0	(4,447,449) 0 <4,447,449>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)農林水産部 (市)震災復興局推進復興課	担当者氏名	(県)加藤 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-2892 (市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県) nosuiseip@pref.miyagijp (市) fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

## 塩竈市 復興交付金事業計画 平成25年度 復興交付金事業等

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円)

									当該年度(注4)		年度間調整 (該当する場)		
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額(c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
2	C - 7 - 1	塩竈市魚市場整備事業	魚市場	市	市	直接	1/2	(780,000) 0 <780,000>	(780,000) 0 <780,000>	(585,000) 0 <585,000>			
3	C - 7 - 2	塩竈市水産加工業施設整備等支援事業	新浜地区、中 の島・港町・北 浜地区	市	市	直接	1/2	(1,500,000) 0 <1,500,000>	(1,312,500) 0 <1,312,500>	(1,031,250) 0 <1,031,250>			【他事業へ流用】(平成30年10月10日) 流用先:C-5-4 桂島地区漁業集落防災機能強化事業 (直接補助分) 流用銀:77,616千円(国費:53,361千円) 流用後交付対象事業費:6,922,384千円 (国費:4,759,139千円)
33	C - 5 - 4	桂島地区漁業集落防災機能強化事業 (直接補助分)	浦戸桂島	市	市	直接	1/2	<1,500,000> (436,200) 0 <436,200>	<1,312,500> (436,200) 0 <436,200>	<1,031,250 > (327,150) 0 <327,150 >			
34	C - 5 - 5	野々島地区漁業集落防災機能強化事業 (直接補助分)	浦戸野々島	市	市	直接	1/2	(453,400) 0 <453,400>	(453,400) 0 <453,400>	(340,050) 0 <340,050>			
35	C - 5 - 6	寒風沢地区漁業集落防災機能強化事業(直接補助分)	浦戸寒風沢	市	市	直接	1/2	(756,000)	(756,000)	(567,000)			【他事業へ流用】(平成30年10月10日) 流用先: C-5-4 柱島地区漁業集落防災機能強化事業 (值接補助分) 流用額: 53,000千円(国費: 39,750千円) 流用後交付対象事業費: 703,000千円 (国費: 527,250千円)
36	C - 6 - 3	野々島地区漁港施設機能強化事業 (直接補助分)	浦戸野々島	市	市	直接	5/9	<756,000> (61,000) 0 <61,000>	<756,000> (61,000) 0 <61,000>	<567,000> (47,275) 0 <47,275>			【他事業より流用】(平成29年10月11日) 流用元:☆F-1-1-1 漁業集落復興効果促進事業 流用額:42014千円(国費:32,560千円) 流用後交付対象事業費:103,014千円 (国費:79,839千円)
37	C - 6 - 4	寒風沢地区漁港施設機能強化事業 (直接補助分)	浦戸寒風沢	市	市	直接	5/9	(166,000) 0 <166,000>	(166,000) 0 <166,000>	(128,650) 0 <128,650>			
61	☆ F - 3 - 1 - 1	漁業集落復興効果促進事業(県分)	塩竈市	県	県	直接	4/5	(41,784) 0 <41,784>	(41,784) 0 <41,784>	(33,427) 0 <33,427>			
							合計額	(4,194,384) 0 <4,194,384>	(4,006,884) 0 <4,006,884>	(3,059,802) 0 <3,059,802>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)農林水産部 (市)震災復興局推進復興課	担当者氏名	(県)加藤 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-2892 (市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)nosuiseip@pref.miyagijp (市)fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

<sup>(</sup>注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

<sup>(</sup>注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

<sup>(</sup>注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

<sup>(</sup>注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

<sup>(</sup>注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。

(注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

## 塩竈市 復興交付金事業計画 平成27年度 復興交付金事業等

省庁名:

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

農林水産省

<u>令和元年6月時点</u>

(単位:千円)

10.11.19	R式は同一の交付担当大臣が交付	7 6 7 31 9 2 2 1 1 1 1 30 5 1 2 1							当該年度(注4)		年度間調整 (該当する場		(単位:十円)
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
2	C - 7 - 1	塩竈市魚市場整備事業	魚市場	क्तं	市	直接	1/2	(392,290) 0 <392,290>	(392,290) 0 <392,290>	(294,217) 0 <294,217>			【他事業へ流用】(平成29年10月11日) 流用先:C-5-7 新浜漁業集落防災機能強化事業 流用額:142,082千円(国章:106,561千円) 流用後交付対象事業費:1,091,208千円 (国費:818,406千円)
								₹392,290≯	<392,290≯	<294,217>			【他事業へ流用】(平成29年10月11日)
								(365,672)	(365,672)	(292,537)			流用先:C-6-3 野々島地区漁港施設機能強化事業 (直接補助分)
31	<b>☆</b> F - 1 - 1 - 1	漁業集落復興効果促進事業	塩竈市	市	市	直接	4/5	0	0	0			流用額:40,700千円(国費:32,560千円) 流用後交付対象事業費:742,816千円 (国費:594,252千円)
								<365,672>	<365,672>	<292,537>			
		桂島地区漁業集落防災機能強化事業						(574,760)	(574,760)	(431,070)			
33	C - 5 - 4	(直接補助分)	浦戸桂島	市	市	直接	1/2	0	0	0			
								<574,760>	<574,760>	<431,070>			
		野々島地区漁業集落防災機能強化事業						(471,600)	(471,600)	(353,700)			
34	C - 5 - 5	野々島地区溫泉泉洛防災機能強化事果 (直接補助分)	浦戸野々島	市	市	直接	1/2	0	0	0			
								<471,600>	<471,600>	<353,700>			
								(15,921)	(15,921)	(12,736)			
61	☆ F - 3 - 1 - 1	漁業集落復興効果促進事業(県分)	塩竈市	県	県	直接	4/5	0	0	0			
								<15,921>	<15,921>	<12,736>			
								(782,000)	(782,000)	(586,500)			【他事業より流用】(平成29年10月11日) 流用元:C-7-1 塩竈市魚市場整備事業
78	C - 5 - 7	新浜地区漁業集落防災機能強化事業	新浜町地区	市	市	直接	1/2	0	0	0			流用額:142,082千円(国費:106,561千円) 流用後交付対象事業費:924,082千円
								<782,000>	<782,000>	<586,500>			(国費:693,061千円)
								(2.602.243)	(2.602.243)	(1,970,760)	(0)	(0)	
							合計額	0	0	0	0	0	
								<2.602.243>	<2.602.243>	<1.970.760>	<0>	<0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)農林水産部 (市)震災復興局推進復興課	担当者氏名	(県)加藤 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-2892 (市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)nosuiseip@pref.miyagiip (市)fukkou@city.shiogama.miyagi.ip

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

省庁名:

国土交通省

令和元年6月時点

※本様	式は同一の交付担当大臣が交付	する事業等ごとに作成して下さい	_										(単位:千円)
									当該年度(注4)		年度間調		
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業実施主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	(該当する場 年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
6	D - 9 - 1	朴島地区小規模住宅改良事業	浦戸朴島	市	市	直接	1/2	(4,950) 0 <4,950>	(4,950) 0 <4,950>	(3,712) 0 <3,712>			
9	D - 17 - 1	港町地区都市再生事業計画案作成事業	港町地区	市	市	直接	1/2	(24,237 (24,237)	(24,237) 0 <24,237>	(18,177) 0 <18.177>			【他事業へ流用】(平成25年2月22日) 流用先: D-17-2 北浜地区都市再生事業計画案作 成事業 流用額: 18,060千円(国費: 13,545千円) 流用後全体事業費: 107,061千円(国費: 80,295千
10	D - 17 - 2	北浜地区都市再生事業計画案作成事業	北浜地区	市	市	直接	1/2	(11,652) (11,652)					【他事業より流用】(平成25年2月22日) 流用元: D-17-1 港町地区都市再生事業計画案作 成事業 流用額: 18,060千円(国費: 13,545千円) 流用級全体事業費: 95,836千円(国費: 71,877千円)
11	D - 17 - 3	藤倉地区都市再生事業計画案作成事業	藤倉地区	市	市	直接	1/2	(10,720 (10,720)	(10,720)				
12	D - 20 - 1	復興まちづくり総合支援事業	津波浸水区域	市	市	直接	1/2	(47,316 <47,316>		(35,487)			
13	◆ D - 21 - 1 - 1	津波浸水地区下水道整備調査事業	新浜町地区、 港町地区、中 の島地区	市	市	直接	4/5	(133,000 (133,000)		(106,400) 0 <106,400>			
20	D - 1 - 1	道路事業(市街地相互の接続道路)	八幡築港線	県	県	直接	5/9	(20,000 ( <20,000>	(20,000)	(15,500) 0 <15,500>			
21	D - 1 - 2	道路事業(市街地相互の接続道路)	築港大通線	県	県	直接	5/9	(8,000 (8,000 (8,000)	0	(6,200) 0 <6,200>			
							合計額	(259,875 0 <259,875>	0	(202,255) 0 <202,255>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)土木部都市計画課 (市)復興推進課	担当者氏名	(県)岩渕 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-3136(市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)tosiket@pref.miyagi.jp(市)fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

令和元年6月時点 ※木様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

※本様	式は同一の交付担当大臣が交付す	「る事業等ごとに作成して下さい											(単位:千円)
									当該年度(注4)			]整額(注5) 場合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
6	D - 9 - 1	朴島地区小規模住宅改良事業	浦戸朴島	市	市	直接	1/2	(20,100)	(20,100)	(15,075) 0			
								<20,100>	<20,100>	<15,075>			
7	D - 14 - 1	塩竈市造成宅地滑動崩落緊急対策事業	藤倉地区、青	市	市	直接	1/2	(304,000)	(304,000)	(228,000)			事業完了 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-5-2災害公営住宅家責低廉化事業(補助 率変更分) 流用額:3,842干円(国費:2,881干円)
			葉ヶ丘地区					(001000)	0	0			流用被:3,642千円(国責:2,661千円) 流用後交付対象事業費:300,158千円(国費:225,119 千円)
								<304,000>	<304,000>	<228,000>			
8	D - 16 - 1	海岸通地区震災復興市街地再開発事業	海岸通地区	市	組合	直接	2/5	(8,000)	(6,400)	(4,800) 0			
								<8,000>	<6,400>	<4,800>			
								(100,884)		(75,663)			【他事業へ流用】(平成25年2月22日) 流用先:D-17-2 北浜地区都市再生事業計画案作成 事業 流用額:18.060千円(国費:13.545千円) 流用級交付対象事業費:107,061千円
9	D - 17 - 1	港町地区都市再生事業計画案作成事業	港町地区	市	市	直接	1/2	(	0	0			(国費:80,295千円) 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-6-1 東日本大震災特別家賃低減事業 流用額:8,016千円(国費:6,012千円) 流用後交付対象事業費:99,045千円(国費:74,283千 四)
								<100,884>	<100,884>	<75,663>			117
10	D - 17 - 2	北浜地区都市再生事業計画案作成事業	北浜地区	市	市	直接	1/2	(66,124)	(66,124)	(49,593)			【他事業より流用】(平成25年2月22日) 流用元:D-17-1 港町地区都市再生事業計画案作成 事業
										· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			流用額:18,060千円(国費:13,545千円)
								<66,124>	<66,124>	<49,593>			流用後全体事業費:95,836千円(国費:71,877千円)
11	D - 17 - 3	藤倉地区都市再生事業計画案作成事業	藤倉地区	市	市	直接	1/2	(99,247)	(99,247)	(74,435)			
			<i>****</i> *** *** *** *** *** *** *** *** *					<00.047\	ŭ	<74.435>			
								<99,247>	<99,247>				
12	D - 20 - 1	復興まちづくり総合支援事業	津波浸水区域	市	市	直接	1/2	(40,998)	(40,998)	(30,748)			
								<40,998>	<40,998>	<30,748>			
			新浜町地区、					(170,000		(136,000)			
13	♦ D - 21 - 1 - 1	津波浸水地区下水道整備調査事業	港町地区、中	市	市	直接	4/5		0	0			
			の島地区					<170,000>	<170,000>	<136,000>			
			11 477 695 144 644					(80,000)	(80,000)	(62,000)			
20	D - 1 - 1	道路事業(市街地相互の接続道路)	八幡築港線 (2)	県	県	直接	5/9	(	0	0			
								<80,000>	<80,000>	<62,000>			
				_	_			(100,000)	(100,000)	(77,500)			
21	D - 1 - 2	道路事業(市街地相互の接続道路)	築港大通線	県	県	直接	5/9	(	0	0			
			+			<u> </u>		<100,000>	<100,000>	<77,500>		1	
0.0	D 01 1	*************************************	藤倉二丁目地	+	+	古拉	1/0	(72,000)	(72,000)	(54,000)			
26	D - 21 - 1	藤倉二丁目地区下水道事業	区	市	市	直接	1/2	(	0	0			
			+			+		<72,000>	<72,000>	<54,000>		1	
27	D - 1 - 3	伊保石二号線道路事業	伊保石地区	市	市	直接	5/9	(14,200)	(14,200)	(11,005)			
2'	5 1 5	10   14   17   17   18   18   18   18   18   18	IT M TI AUD	111	117	區]女	3/3		0	0			
ldot		I			l			<14,200>	<14,200>	<11,005>		l	

省庁名:

国土交通省

令和元年6月時点

	目1711.	国工人	_										741九千0万时点
※本様	式は同一の交付担当大臣が交付す	る事業等ごとに作成して下さい											(単位:千円
									当該年度(注4)	1	年度間調 (該当する場		
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	基幹事業の場合	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
								(26,660)	(26,660)	(20,661)			
28	D - 1 - 4	西塩竈駅東口線道路事業	錦町地区	市	市	直接	5/9	C	0	0			ĺ
								<26,660>	<26,660>	<20,661>			
	D 00 4	桂島地区防災集団移転促進事業	*=++	市	+	±+*	1.0	(22,400)	(22,400)	(16,800)			【他事業へ流用】(平成25年2月22日) 流用先:D-23-2 寒風沢地区防災集団移転促進事業 (事業計画策定費)
29	D - 23 - 1	(事業計画策定費)	浦戸桂島	ф	市	直接	1/2	C	0	0			流用額:[H24]2,178千円(国費:1,634千円)
								<22,400>	<22,400>	<16,800>			流用後全体事業費:20,222千円(国費:15,166千円)
								(7,400)	(7,400)	(5,550)			【他事業より流用】(平成25年2月22日) 流用元:D-23-1桂島地区防災集団移転促進事業
30	D - 23 - 2	寒風沢地区防災集団移転促進事業 (事業計画策定費)	浦戸寒風沢	市	市	直接	1/2	C	0	0			(事業計画策定費) 流用額:[H24]2,178千円(国費:1,634千円)
								<7.400>	<7.400>	<5.550>			流用後全体事業費:9,578千円(国費:7,184千円)
								(481,067)	(481,067)	(384,853)			
32	★ F - 2 - 1 - 1	市街地復興効果促進事業	塩竈市	市	市	直接	4/5	d	0	0			
								<481,067>	<481,067>	<384,853>			
47	D - 14 - 2	母子沢地区造成宅地滑動崩落緊急対策事業	母子沢地区	Ѣ	क्तं	直接	1/2	(192,000) C	(192,000)	(144,000)			[他事業へ流用](平成29年10月11日) 流用先:D-20-7 避難路本町地区整備事業(整備 費) 流用統:36.832千円(国費:27.624千円) (無用統:46本事業費:155.168千円(国費:116.376千円) (他事業へ流用](平成29年10月11日) 流用统:D-20-8 避難路本町地区整備事業(用地 費) 流用額:12,000千円(国費:9,000千円) 流用額:12,000千円(国費:9,000千円) 流用級全体事業費:143,168千円(国費:107,376千円) (他事業へ流用](平成30年1月17日) 流用先:D-6-1 東日本大震災特別家質低減事業 流用額:18,620千円(国費:3,3686千円) 流用稅(對18,620千円(国費:3,3686千円)
								<192,000>	<192,000>	<144,000>			
			**=+++	+		±++	0.44	(31,418)	(31,418)	(27,490)			
54	D - 23 - 3	桂島地区防災集団移転促進事業(事業費)	浦戸桂島	市	市	直接	3/4	C	0	0			
$\dashv$								<31,418>	<31,418>	<27,490>			
	D 00 4	李周况地反叶《佐园 <u>牧</u> 花/月光市娄/木平本》	法事金 風 27	+	+	古拉	2/4	(66,593)	(66,593)	(58,268)			
55	D - 23 - 4	寒風沢地区防災集団移転促進事業(事業費)	浦戸寒風沢	市	市	直接	3/4	C	0				
								<66,593>	<66,593>	<58,268>			
								(1,903,091)	(1,901,491)	(1,476,441)	(0)	(0)	
							合計額	0	0	0	0	0	1

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)土木部都市計画課 (市)復興推進課	担当者氏名	(県)岩渕 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-3136(市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)tosiket@pref.miyagi.jp(市)fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

<sup>(</sup>注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の適し番号)」、効果促進事業等については、「(争し書きないでは、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の適し番号)」、効果促進事業等については、「(争し関連する基幹事業の事業番号) - (最も関連する基幹事業でとの適し番号)」となるよう記載する。 (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。 (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定め交付を興味」規定される国費事を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるわと同様) (注4)基金を造成して復興文付金事業等を実施する場合。(6)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(6)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を滅じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。 (注5)「年度問題整鎖」(6) 国際)(6) は、前中度に「制度要綱第1の7の(4)には該当た場合に記載する。 (注6)上段( )書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

	11月1日 .	国工义进1	_									节和九平0万時点
※本村	様式は同一の交付担当大臣が交付	する事業等ごとに作成して下さい T	1			1	ı	11	11 54 hp rts (22 a)			(単位:千円)
									当該年度(注4)	1	年度間調整額(注5 (該当する場合のみ記	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整後 調整額 交付 (国費) 交付 (e) (f)=d	金 額
4	D - 4 - 1	伊保石地区災害公営住宅整備事業	伊保石地区	市	क्तं	直接	3/4	(1,393,100) 0 <1,393,100>	0	(1,218,962) 0 <1,218,962>		【他事業へ流用】(平成26年9月29日) 流用先:D-4-2 錦町地区災害公営住宅整備事業 流用額:55.20千円(国費:31.342千円) 流用後交付対象事業費:1,357,280千円 (国費:1,187,620千円) (地事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-5-1災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:55.043千円(国費:48,167千円) 流用後交付対象事業費:1,302,232千円 (国費:1,139,453千円) (世事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-5-1災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:206,111千円(国費:180,347千円) 流用後交付対象事業費:1,096,121千円 (国費:999,106千円)
								<1,393,100>	<1,393,100>	<1,218,962>		【他事業から流用】(平成26年9月29日)
5	D - 4 - 2	錦町地区災害公営住宅整備事業	錦町地区	市	市	直接	3/4	(1,183,000)	(1,183,000)	(1,035,125)		流用元:D-4-1 伊保石地区災害公営住宅整備事業 流用額:35.820千円(国費:31.342千円) 流用元:D-4-3 石堂地区災害公営住宅整備事業 流用額:391,700千円(国費342,731千円) 流用後交付対象事業費:1,610,520千円 (国費:1,409,204千円) 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用形:D-5-1災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:24,416千円(国費:21,364千円) 流用後交付対象事業費:1,586,104千円 (国費:1,387,840千円)
								<1,183,000>	<1.183,000>	<1.035,125>		(國寶、1-30:40千斤)(平成31年1月11日) 流用先:D-5-1改書公宮住宅家資低廉化事業 流用額:64:410千円(國費:56:358千円) 流用後交付対象事業費:1,521,694千円 (国費:1,331,482千円)
								(44,372)	(44,372)	(33,279)		
6	D - 9 - 1	朴島地区小規模住宅改良事業	浦戸朴島	市	市	直接	1/2	C	0	0		
								<44,372>	<44,372>	<33,279>		
								(92,000)	(73,600)	(55,200)		
8	D - 16 - 1	海岸通地区震災復興市街地再開発事業	海岸通地区	市	組合	直接	2/5	C	0	0		
								<92,000>	<73,600>	<55,200>		
								(28,000)	(28,000)	(21,000)		
12	D - 20 - 1	復興まちづくり総合支援事業	津波浸水区域	市	市	直接	1/2	C	0	0		
								<28,000>	<28,000>	<21,000>		
			11 ±11 /dv +4 /±					(3,529,000)	(3,529,000)	(2,734,975)		
20	D - 1 - 1	道路事業(市街地相互の接続道路)	八幡築港線 (2)	県	県	直接	5/9	C	0	0		
								<3,529,000>	<3,529,000>	<2,734,975>		
								(192,000)	(192,000)	(148,800)		
21	D - 1 - 2	道路事業(市街地相互の接続道路)	築港大通線	県	県	直接	5/9	c	0	0		
								<192,000>	<192,000>	<148,800>		
								(391,700)		(342,737)		【他事業へ流用】(平成26年9月29日) 流用先:D-4-2 錦町地区災害公営住宅整備事業
22	D - 4 - 3	石堂地区災害公営住宅整備事業	石堂地区	市	市	直接	3/4	C	0	0		流用額:391,700千円(国費342,737千円) 流用後全体事業費:0千円(国費:0千円)
								<391,700>	<391,700>	<342,737>		

省庁名: 国土交通省

令和元年6月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円) 年度間調整額(注5) 当該年度(注4) (該当する場合のみ記載) 交付対象事業費のうち、特 うち交付金交付額 事業番号 事業名 地区名 交付 国費率 年度間 調整後の No 直接/間接 備考 実施 定市町村又は特定都道県 (注1) (注2) 施設名 団体 (a) 基幹事業の場合 交付対象事業費 調整額 交付金 主体 (注3) 以外の者が負担する額を  $(d)=a\times b+(c-a\times b)/2$ 交付額 (国費) 減じた額 効果促進事業等の場合 (e) (f)=d-e (d)=0.8c(c) 【他事業へ流用】(平成26年9月29日) 流用先:D-4-5 野々島地区災害公営住宅整備事業 流用額:28,081千円(国費:24,571千円) 流用先:D-4-6 寒風沢地区災害公営住宅整備事業 流用額:20,593千円(国費:18,018千円) (584,800) (584,800) (511,700) 流用先:D-4-7 朴島地区災害公営住宅整備事業 流用額:9,360千円(国費:8,190千円) 流用後全体事業費:526,766千円(国費:460,921千 23 D - 4 - 4 桂島地区災害公営住宅整備事業 浦戸桂島地区 市 直接 3/4 市 【他事業より流用】(平成27年9月30日) 流用元:D-4-5 野々島地区災害公営住宅整備事業 流用額:13,999千円(国費:12,249千円) 流用後全体事業費:540,765千円(国費:473,170千 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:14,647千円(国費:12,816千円) <584.800> <584,800> <511,700> 奈田後交付対象事業费⋅526 118千円(国费⋅460 354 【他事業より流用】(平成26年9月29日) 流用元:D-4-4 桂島地区災害公営住宅整備事業 流用額:28,081千円(国費:24,571千円) (377 400) (377 400) (330,225) 流用後全体事業費:620,774千円(国費:543,177千 浦戸野々島地 【他事業へ流用】(平成27年9月30日) 24 D - 4 - 5 野々鳥地区災害公堂住宅整備事業 市 直接 3/4 流用先:D-4-4 桂島地区災害公営住宅整備事業 流用額:13,999千円(国費:12,249千円) 流用先:D-4-7 朴島地区災害公営住宅整備事業 流用額:58,718千円(国費:51,378千円) 流用後全体事業費:548,057千円(国費:479,550千 <377.400> <377.400> < 330.225 【他事業より流用】(平成26年9月29日) 流用元:D-4-4 桂島地区災害公営住宅整備事業 流用額:20,593千円(国費:18,018千円) 流用後全体事業費:447,221千円(国費:391,317千 (299,710) (299,710) (262,246) 【他事業へ流用】(平成27年9月30日) 流用先:D-4-7 朴島地区災害公営住宅整備事業 浦戸寒風沢地 流用額:15,379千円(国費:13,456千円) 25 D - 4 - 6 寒風沢地区災害公営住宅整備事業 市 市 直接 3/4 流用後全体事業費:431,842千円(国費:377,861千 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:4,613千円(国費:H23繰越898千円、H25繰越 流用後交付対象事業費:408,126千円(国費:357,110 <299,710> <299,710> <262,246 (150,377 (150,377 (112,782 藤倉二丁目地 26 D - 21 - 1 藤倉二丁目地区下水道事業 市 直接 1/2 <150,377> <150,377 <112,782 (274,380 (219,504 (274.380 32 ★ F - 2 - 1 - 1 市街地復興効果促進事業 塩竈市 市 直接 4/5 市 < 274 380 < 274 380 S <219,504 (113,100) (113,100) (87,652 港町地区 5/9 38 D - 1 - 5 港町地区復興道路整備事業 市 市 直接 <113,100> <113,100> <87,652> (570,038) (570.038 (441,778 新浜町杉の下線道路事業 39 D - 1 - 6 藤倉地区 市 市 直接 5/9 <570,038> <570,038> < 441 778 (34,600) (34,600) (27,680 ◆ D - 4 - 1 - 1 伊保石地区災害公営住宅関連施設整備事業 伊保石地区 市 市 直接 4/5 <34,600> <34,600> <27,680

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円) 年度間調整額(注5) 当該年度(注4) (該当する場合のみ記載) 交付対象事業費のうち、特 うち交付金交付額 事業番号 事業名 地区名 交付 国費率 年度間 調整後の No 直接/間接 備 老 実施 定市町村又は特定都道県 (注1) (注2) 施設名 団体 (a) 基幹事業の場合 交付対象事業費 調整額 交付金 主体 (注3) 以外の者が負担する額を  $(d)=a\times b+(c-a\times b)/2$ (国費) 交付額 減じた額 効果促進事業等の場合 (e) (f)=d-e (d)=0.8c(c) (56,600) (56,600) (45,280) ◆ D - 4 - 2 - 1 錦町地区災害公営住宅関連施設整備事業 錦町地区 市 直接 4/5 市 <56,600> <56,600> <45,280 【他事業より流用】(平成26年9月29日) 流用元: D-4-4 桂島地区災害公営住宅整備事業 流用額:9,360千円(国費:8,190千円) (144,600) (144,600) (126,525) 流用後全体事業費:215,848千円(国費:188,867千 【他事業より流用】(平成27年9月30日) 42 朴島地区災害公営住宅整備事業 浦戸朴島 3/4 D - 4 - 7 市 市 直接 流用元:D-4-5 野々島地区災害公営住宅整備事業 流用額:58.718千円(国費:51.378千円) 流用元:D-4-6 寒風沢地区災害公営住宅整備事業 流用額:15,379千円(国費:13,456千円) 流用後全体事業費:289,945千円(国費:253,701千 <144,600> <144,600> <126,525 【他事業へ流用】(平成29年1月19日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:[H25]478,373千円(国費:418,576千円)【本工 (1.582.900) (1.582.900) (1.385.037) 事費】 流用後交付対象事業費:1,396,327千円(国費: 43 - 4 - 8 北浜地区災害公営住宅整備事業 北浜地区 市 直接 3/4 1,221,786千円) 【他事業へ流用】(平成29年1月19日) 流用先:D-6-1 東日本大震災特別家賃低減事業 流用額:[H25]37,311千円(国費:32,647千円)【本工事 充用後交付対象事業費:1,359,016千円(国費 <1,582,900> <1,582,900> <1,385,037 (7 278 (7 278 (6.368 災害公営住宅 44 D - 5 - 1 災害公営住宅家賃低廉化事業 市 市 直接 3/4 整備地区 <7,278> <7,278> < 6,368 (655) (655) (491 災害公営住宅 45 東日本大震災特別家賃低減事業 市 直接 1/2 整備地区 <655> <655> <491 (56,015) (37,343 (56.015 浦戸朴島 46 朴島地区小規模住宅改良事業(非公共分) D - 9 - 2 市 市 直接 1/3 <56.015> < 37.343 <56.015> (575,616) (575,616 (431,712 48 D - 17 - 4 北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業 北浜地区 市 市 直接 1/2 <575,616> <575,616> <431,712> (79.366) (79.366 (59 524 藤倉地区被災市街地復興土地区画整理事業 市 1/2 49 D - 17 - 5 藤倉地区 市 直接 <79,366> <79.366> < 59.524 【他事業へ流用】(平成27年9月30日) (600,000) (600,000) (450,000) 流用先:D-21-4 港町二丁目地区下水道事業 流用額:99.042千円(国費:74.281千円) 50 D - 21 - 2 越の浦地区下水道事業 越の浦地区 市 市 直接 1/2 流用後全体事業費:3,873,158千円(国費:2,904,869 千円) <600,000> <600,000 <450,000 (400.000) (400,000) (300,000) 新浜町地区 51 D - 21 - 3 新浜町一丁目地区下水道事業 1/2 市 市 直接 <400.000> <400.000> < 300.000 【他事業より流用】(平成27年9月30日) (1,500,000) (1,500,000) (1,125,000) 流用元:D-21-2 越の浦地区下水道事業 52 D - 21 - 4 港町二丁目地区下水道事業 港町地区 市 直接 流用額:99.042千円(国費74.281千円) 1/2 流用後全体事業費:4,813,364千円(国費:3,610,022 千円) <1,500,000> <1,500,000> <1,125,000 (200,000) (200,000) (150,000)

(単位:千円)

<u>省庁名: 国土交通省</u> 令和元年6月時点 ※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

W.	「株式は同一の文刊担当人臣が文刊	3 の事本寺にこに下放して 1.500											(単位.十口)
									当該年度(注4)	1	年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
N	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
5	D - 21 - 5	中の島地区下水道事業	中の島地区	市	市	直接	1/2	(	0	0			
<u> </u>								<200,000>	<200,000>	<150,000>			
								(101,359)	(101,359)	(88,689)			
5	D - 23 - 3	桂島地区防災集団移転促進事業(事業費)	浦戸桂島	市	市	直接	3/4	(	0	0			
								<101,359>	<101,359>	<88,689>			
								(443,057)	(443,057)	(387,674)			
5	D - 23 - 4	寒風沢地区防災集団移転促進事業(事業費)	浦戸寒風沢	市	市	直接	3/4		0	0			
								<443.057>	<443.057>	<387.674>			
								(5,909,200	) (5,909,200)	(5,170,550)			【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業
5	D - 4 - 9	清水沢地区災害公営住宅整備事業	清水沢地区	市	市	直接	3/4		0	0			流用額:140,141千円(国費:H23繰越66,736千円、 H26繰越55,887千円)
													流用後交付対象事業費:5,980,540千円 (国費:5,232,973千円)
_								<5,909,200>	<5,909,200>	<5,170,550>			事業完了
5	D - 13 - 1	がけ地近接等危険住宅移転事業	浦戸桂島地 区、寒風沢地	市	市	直接	1/2	(21,240)	(21,240)	(15,930)			【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-6-1 東日本大震災特別家賃低減事業 流用額:17,552千円(国費:13,164千円) 流用後交付対象事業費:3,688千円
			区					C	0	0			(国費:2,766千円)
								<21,240>	<21,240>	<15,930>			
								(209,500)	(209,500)	(157,125)			
5	D - 15 - 1	港町地区津波復興拠点整備事業	港町地区	市	市	直接	1/2	(	0	0			
								<209,500>	<209,500>	<157,125>			
								(22,698)	(22,698)	(17,023)			
5	D - 21 - 6	北浜地区区画整理関連下水道事業(雨水)	北浜地区	市	市	直接	1/2	(	0	0			
								<22,698>	<22,698>	<17,023>			
								(5,950)	(5,950)	(4,462)			
6	D - 21 - 7	北浜地区区画整理関連下水道事業(汚水)	北浜地区	市	市	直接	1/2	C	0	0			
								<5,950>	<5,950>	<4,462>			
								(49,736	(49,736)	(39,788)			
6	★ F - 4 - 1 - 1	市街地復興効果促進事業(県分)	塩竈市	県	県	直接	4/5	(	0	0			
								<49 736>	<49 736>	<39 788>			

*	本様:	式は同一の交付担当大臣が交付	する事業等ごとに作成して下さい						0					(単位:千円)
								** -		当該年度(注4)	1	年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
	No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
									(119,739)	(119,739)	(92,797)			
	63	D - 2 - 1	藤倉地区道路事業(区画整理)	藤倉地区	市	市	直接	5/9	0	0	0			
									<119,739>	<119,739>	<92,797>			
									(21,343,086)	(21,324,686)	(17,674,963)	(0)	(0)	
								合計額	0	0	0	0	0	
									<21,343,086>	<21,324,686>	<17,674,963>	<0>	<0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)土木部都市計画課 (市)復興推進課	担当者氏名	(県)岩渕 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-3136(市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)tosiket@pref.miyagi.jp (市)fukkou@city.shiogama.miyagi.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)ー(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

×*±	ヨハ つ・ は式は同一の交付担当大臣が交付す	国工 <b>人</b> 世目	_									-	(単位:千円)
※本作	K式は同一の文刊担当人臣が文刊 9	る事業寺にとに作成しているい							当該年度(注4)		在 使問調	整額(注5)	(単位:十円)
									コ欧牛及(江4)	1		合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
								(68,789	(68,789)	(51,591)			
6	D - 9 - 1	朴島地区小規模住宅改良事業	浦戸朴島	市	市	直接	1/2	0	0	0			
								<68,789>	<68,789>	<51,591>			
8	D - 16 - 1	海岸通地区震災復興市街地再開発事業	海岸通地区	市	組合	直接	2/5	(302,553		(181,531)			
	5 10 1	MATERIAL DESCRIPTION OF A	747-X2-0E	.,,	411	E1X		<302,553>	0 0 <242,042>	<181,531>			
								(20,000		(15,000)			
12	D - 20 - 1	復興まちづくり総合支援事業	津波浸水区域	市	市	直接	1/2	(	0	0			
								<20,000>	<20,000>	<15,000>			
								(300,000	(300,000)	(232,500)			事業完了 【他事業へ流用】(令和元年5月10日)
21	D - 1 - 2	道路事業(市街地相互の接続道路)	築港大通線	県	県	直接	5/9	(300,000	(300,000)	(232,300)			流用先:山元町D1-2道路事業(市街地相互の接続)(主) 相馬亘理線(坂元他)
								(	0	0			流用額:34,185千円(国費:26,494千円) 流用後交付対象事業費:659,815千円(国費:511,356千
								<300,000>	<300,000>	<232,500>			円)【工事費】
24	D - 4 - 5	野々島地区災害公営住宅整備事業	浦戸野々島地区	市	市	直接	3/4	(215,293	(215,293)	(188,381)			【他事業より流用】(平成26年9月20日) 流用元:0-4-4 柱鳥地区災害公営住宅整備事業 涼用統:20.91 : 平円(國費:2.571 干円) 流用後全体業費:620,774干円(国費:543,177干円) 【他事業~流用】(平版27年9月30日) 成用完:0-4-4 经商地区设定公営性宅整備事業
								<215,293>	0 0 0	0 <188,381>			流用鏡: 13,999千円(国費: 12,249千円) 流用弁: 0-4-7 林島地区災害公営住宅整備事業 流用鏡: 58,718千円(国費: 51,378千円) 流用後全体事業費: 548,057千円(国費: 479,550千円)
								,,	,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			【他事業より流用】(平成26年9月29日)
25	D - 4 - 6	寒風沢地区災害公営住宅整備事業	浦戸寒風沢地 区	市	市	直接	3/4	(126.918 ( (126.918)	0 (126,918) <126,918>	(111,053) 0 <111,053>			流用元:0-4-4 桂島地区災害公営住宅整備事業 流用額:20:503千円(国費:18018千円) 活用後交付対象事業費:447.221千円(国費:391.317 千円) 他事業へ流用)(平成27年9月30日) 流用先:0-4-7 林島地区災害公営住宅整備事業 流用額:1539千円(国費:13456千円) 徒事業、流期(平成03年月1月1日) 流用先:0-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:19.103千円(国費:16715千円) 提用額:19.103千円(国費:16715千円) 低申業、流用(平成03年1月1日) 流用後交付対象事業費:412.739千円(国費:361,146 千円) (他事業へ流用)(平成31年1月1日) 流用先:0-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:4613千円(国費:252,110 流用先:0-15-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:4613千円(国費:423線越898千円、H25線越3138千円) 流用分(対象事業費:408,126千円(国費:357,110 千円)
			#4-750					(362,000		(271,500)			
26	D - 21 - 1	藤倉二丁目地区下水道事業	藤倉二丁目地 区	市	市	直接	1/2	(	0	0			
								<362,000>	<362,000>	<271,500>			古巻ウフ
								(350,900	(350,900)	(271,947)			事業完了 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-6-1 東日本大震災特別家賃低減事業
38	D - 1 - 5	港町地区復興道路整備事業	港町地区	市	市	直接	5/9	(	0	0			流用額:22,496千円(国費:17,434千円)
			<u> </u>		<u></u>			<350,900>	<350,900>	<271,947>			流用後交付対象事業費:441,504千円 (国費:342,165千円)
				-				(564,253		(437,296)			
39	D - 1 - 6	新浜町杉の下線道路事業	藤倉地区	市	市	直接	5/9	(	0	0			
								<564,253>	<564,253>	<437,296>		]	

	省厅名:	国土父通省	-										令和元年6月時点
※本様	式は同一の交付担当大臣が交付す	る事業等ごとに作成して下さい											(単位:千円)
									当該年度(注4)	1	年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	基幹事業の場合	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
42	D - 4 - 7	朴島地区災害公営住宅整備事業	浦戸朴島	市	क्त	直接	3/4	(61,888) C	(61.888) 0	(54,152) 0			【他事業より流用】(平成26年9月29日) 流用元: D-4-4 柱島地区災害公営住宅整備事業 流用級: 9.360千円(国費: 8.190千円) 流用接交付対象事業費: 215.848千円 (国費: 188.867千円) 【他事業上汾流用】(平成27年9月30日) 流用元: D-4-5 野々島地区災害公営住宅整備事業 流用額: 58.78千円(国費: 51.378千円) 流用元: D-4-6 寒風沢地区災害公営住宅整備事業 流用額: 58.79年円(国費: 124.56千円) 流用元: D-4-6 寒風沢地区災害公営住宅整備事業 流用額: 53.79千円(国費: 124.56千円) 流用形全体事業費: 289.945千円
								<61,888>	<61,888>	<54,152>			
43	D - 4 - 8	北浜地区災害公営住宅整備事業	北浜地区	市	市	直接	3/4	(291,800 <u>)</u> C	(291,800) 0	(255,325) 0			[他事業へ流用](平成31年1月11日) 流用先: D-9-1 朴島地区小規模住宅改良事業 流用版:[H26]16,190千円(国費:14,166千円)[本工事 費] 流用先:D-16-1 海岸通地区震災復興市街地再開発 事業 流用額:[H26]164,626千円(国費:144,048千円)[本工事費] 1,030,925千円) (地事業へ流用](平成31年5月10日) 流用先:D-20-7 避難道路本町地区整備事業(整備 費) 流用額:[H26]12,683千円(国費:11,097千円)[本工事 費] 流用額:[H26]12,683千円(国費:11,097千円)[本工事 費] 流用後交付対象事業費:1,165,517千円(国費: 1,019,828 千円)
								<291,800> (96,620)	<291,800> (96,620)	<255,325> (84,542)			
44	D - 5 - 1	災害公営住宅家賃低廉化事業	災害公営住宅 整備地区	市	市	直接	3/4	(-1,-1,-	0	0			
								<96,620>	<96,620>	<84,542>			
			災害公営住宅	_	_		4.0	(6,376)	(6,376)	(4,782)			
45	D - 6 - 1	東日本大震災特別家賃低減事業	整備地区	市	市	直接	1/2	0	0	0			
-								< 6.376 >	<6.376>	<4.782>			<del> </del>
48	D - 17 - 4	北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業	北浜地区	市	市	直接	1/2	(984,508)	(984,508)	(738,380)			
								<984.508>	<984.508>	<738.380>			
								(561,832)	(561,832)				
49	D - 17 - 5	藤倉地区被災市街地復興土地区画整理事業	藤倉地区	市	市	直接	1/2	O	0	0			
								<561,832>	<561,832>	<421,373>			
								(698,000)	(698,000)	(523,500)			【他事業へ流用】(平成27年9月30日) 流用先:D-21-4 港町二丁目地区下水道事業
50	D - 21 - 2	越の浦地区下水道事業	越の浦地区	市	市	直接	1/2	O	0	0			流用額:99,042千円(国費:74,281千円) 流用後全体事業費:3,873,158千円(国費:2,904,869千
								<698,000>	<698,000>	<523,500>			円)
								(600,000)	(600,000)	(450,000)			
51	D - 21 - 3	新浜町一丁目地区下水道事業	新浜町地区	市	市	直接	1/2	O.	0	0			
								<600,000>	<600,000>	<450,000>			
								(1,588,200)	(1,588,200)	(1,191,150)			【他事業より流用】(平成27年9月30日) 流用元:D-21-2 越の浦地区下水道事業
52	D - 21 - 4	港町二丁目地区下水道事業	港町地区	市	市	直接	1/2	d	0	0			流用額:99,042千円(国費74,281千円) 流用後全体事業費:4,813,364千円(国費:3,610,322千
								<1.588.200>	<1.588.200>	<1.191.150>			用) 円)

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円) 当該年度(注4) 年度間調整額(注5) (該当する場合のみ記載) 交付対象事業費のうち、特 うち交付金交付額 事業番号 事業名 地区名 交付 国費率 調整後の 在度問 No. 実施 直接/間接 備考 定市町村又は特定都道県 基幹事業の場合 (注2) 団体 (注1) 施設名 交付対象事業費 主体 調整額 交付金 以外の者が負担する額を  $(d)=a\times b+(c-a\times b)/2$ (注3) 交付額 (h) (国費) 減じた額 効果促進事業等の場合 (e) (f)=d-e (c) (d)=0.8c (200,000) (200,000 (150,000 53 D - 21 - 5 中の島地区下水道事業 中の息地区 市 市 1/2 直接 <150,000 < 200,000 <200,000 (57,259 (57,259) (50,101 3/4 54 D - 23 - 3 桂島地区防災集団移転促進事業(事業費) 浦戸桂島 市 市 直接 <57,259> <57,259> <50,101 【他事業へ流用】(平成30年10月10日) 流用先:D-17-4 北浜地区被災市街地復興土地区画 (76.954) (76.954 (67.334) 寒風沢地区防災集団移転促進事業(事業費) 浦戸寒風沢 市 市 3/4 55 D - 23 - 4 直接 流用額: 79,454千円(国費: 69,522千円) 流用後交付対象事業費:507,150千円 (国費:443,754千円) < 76 954 <sup>5</sup> < 76 954° <67334° (738,400) (738,400 (553,800 D - 15 - 1 港町地区津波復興拠点整備事業 港町地区 市 市 直接 1/2 < 738,400 <738.400 <553.800 (131,140) (98.355 (131.140 北浜地区区画整理関連下水道事業(雨水) 北浜地区 市 直接 1/2 59 D - 21 - 6 市 <131,140 <131,140 <98,355 (110,000) (110,000 (82,500 60 D - 21 - 7 北浜地区区画整理関連下水道事業(汚水) 北浜地区 市 市 直接 1/2 <110,000 <110,000> < 82.500 (241 964 (241.964 (187.521 63 D - 2 - 1 藤倉地区道路事業(区画整理) 藤倉地区 市 市 直接 5/9 <241,964 <241,964 <187,521 (84,000 (84.000 (67,20) ◆ D - 21 - 6 - 1 北浜地区区画整理関連下水道排水効果促進事業 北浜地区 市 市 直接 4/5 < 67.200 <84.000> <84.000> 【他事業へ流用】(平成27年2月20日) (76,703 (76.703) (57.52) 流用先:D-21-9 藤倉二丁目地区区画整理関連下水 藤倉二丁目地区区画整理関連下水道事業(雨水) 藤倉地区 1/2 道事業(汚水) 65 D - 21 - 8 市 市 直接 流用額:38,403千円(国費:28,802千円) 流用後全体事業費:38,300千円(国費:28,725千円) <76,703 <76,703> < 57,527 【他事業から流用】(平成27年2月20日) (41,598) (41,598 (31,19 流用先:D-21-8 藤倉二丁目地区区画整理関連下水 藤倉二丁目地区区画整理関連下水道事業(汚水) 1/2 藤倉地区 道事業(雨水) 66 D - 21 - 9 市 市 直接 流用額:38,402千円(国費:28,802千円) 流用後全体事業費:80,000千円(国費:60,000千円) <41,598 <41,598 <31,198 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) (1,586,300) (1,586,300 (1,388,012 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 67 D - 4 - 10 錦町東地区災害公営住宅整備事業 錦町地区 市 市 直接 3/4 流用額:47,878千円(国費:41,893千円) 流用後交付対象事業費:2,392,654千円 (国費:2.093,572千円) < 1.586.300 < 1.586.300 < 1.388.012 (32 700) (32 700 (24,525) 舟入二号線外4路線避難路整備事業 68 D - 20 - 2 津波浸水区域 市 市 直接 1/2 <32,700> <32,700> <24,525 【他事業へ流用】(平成28年10月13日) (39,300 (39,300 (26,200 流用先:D-20-2 舟入二号線外4路線避難路整備事 舟入二号線外4路線避難路整備事業 69 D - 20 - 3 津波浸水区域 市 市 直接 1/3 業(整備費) 流用額:8.000千円(国費:5.333千円) 流用後全体事業費:31,300千円(国費:20,867千円) <39,300 <39,300> <26,200

### (秣式1-4)

### 塩竈市 復興交付金事業計画 平成26年度 復興交付金事業等

省庁名: 国土交通省 令和元年6月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

									当該年度(注4)	1	年度間調整 (該当する場)		
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
70	D - 20 - 4	第一小学校周辺地区耐震性貯水槽整備事業	第一小学校周 辺地区	市	市	直接	1/2	(57,024 <u>)</u>	(57,024) 0	(42,768) 0			
71	D - 20 - 5	津波浸水区域避難誘導サイン整備事業	津波浸水区域	市	市	直接	1/2	<57,024> (9,500)	(9,500)	<42,768> (7,125) 0			
72	D - 20 - 6	津波浸水区域対象避難所備蓄倉庫整備事業	津波浸水区域	市	市	直接	1/2	<9,500> (15,000)	(15,000)	<7,125> (11,250) 0			【他事業へ流用】(平成28年10月13日) 流用先:D-20-2 舟入一号線外4路線避難路整備事 業(整備費) 流用額:390千円(国費:667千円) 流用後全体事業費:14,110千円(国費:10,583千円)
73	◆ D - 20 - 6 - 1	津波浸水区域対象避難所防災備蓄品整備 事案	津波浸水区域	市	市	直接	4/5	<15,000 > (8,800)	(8,800)	<11,250> (7,040) 0 <7,040>			奶奶放生产学来食、N-110(十八亩食、10,000(1))
74	◆ D - 21 - 2 - 1	越の浦地区下水道事業排水効果促進事業	越の浦地区	市	市	直接	4/5	(16,000)		(12,800) 0 <12,800>			
75	◆ D - 4 - 2 - 2	錦町地区災害公営住宅駐車場整備事業	錦町地区	市	市	直接	4/5	(9,800, 0 (9,800)	0	(7,840) 0 <7.840>			
76	◆ D - 4 - 8 - 1	北浜地区災害公営住宅駐車場整備事業	北浜地区	市	市	直接	4/5	(14,700) ( <14,700>	0	(11,760) 0 <11,760>			
77	◆ D - 4 - 9 - 1	清水沢地区災害公営住宅関連施設整備事業	清水沢地区	市	市	直接	4/5	(41,330) (41,330)	0	(33,064) 0 <33,064>			
							合計額	(10,788,402) 0 <10,788,402>	) (10,727,891) 0	(8,401,923) 0 <8,401,923>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)土木部都市計画課 (市)復興推進課	担当者氏名	(県)岩渕 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-3136(市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)tosiket@pref.miyagi,jp (市)fukkou@city.shiogama.miyagi,jp

<sup>(</sup>注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

<sup>(</sup>注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

<sup>(</sup>注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

<sup>(</sup>注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

<sup>(</sup>注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。

<sup>(</sup>注6)上段( )書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

省庁名:

国土交通省

令和元年6月時点

※本村										(単位:千円)			
									当該年度(注4)	1		整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
8	D - 16 - 1	海岸通地区震災復興市街地再開発事業	海岸通地区	市	組合	直接	2/5	(729,070) 0	(583,254) 0	(437,441) 0			
12	D - 20 - 1	復興まちづくり総合支援事業	津波浸水区域	市	市	直接	1/2	<729.070> (21,500)	<583.254> (21,500) 0	<437.441> (16,125) 0			
20	D - 1 - 1	道路事業(市街地相互の接続道路)	八幡築港線 (2)	県	県	直接	5/9	<21,500> (2,164,000)	<21,500> (2,164,000) 0	<16,125> (1,677,100) 0			
21	D - 1 - 2	道路事業(市街地相互の接続道路)	築港大通線	県	県	直接	5/9	<2,164,000> (94,000)	<2,164,000> (94,000) 0	<1,677,100> (72,850) 0			
								<94,000>	<94,000>	<72,850>			【他事業へ流用】(平成30年10月10日)
								(581,623)	(581,623)	(436,217)			流用先:D-21-6 北浜地区区画整理関連下水道事業(雨
26	D - 21 - 1	藤倉二丁目地区下水道事業	藤倉二丁目地 区	市	市	直接	1/2	0	0	0			水) 流用額:6,155千円(国費:4,616千円) 流用先:D-21-7 北浜地区区画整理関連下水道事業(汚水) 流用額:36,019千円(国費:27,014千円)
								<581,623>	<581,623>	<436,217>			流用額:30,019千円(国資:27,014千円) 流用後交付対象事業費:1.123.826千円
32	★ F - 2 - 1 - 1	市街地復興効果促進事業	塩竈市	市	市	直接	4/5	(3,406,372) 0	(3,406,372)	(2,725,096) 0			【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用統:D-5-1 级音公営住宅家賃低廉化事業 流用級:19407干円(国費:155,845干円) 流用級:9407年(国費:155,845干円) 流用後交付対象事業費:4,353,185千円 (国費:3,482,546干円)
								<3,406,372>	<3,406,372>	<2,725,096>			
39	D - 1 - 6	新浜町杉の下線道路事業	藤倉地区	市	市	直接	5/9	(132,688) 0 <132,688>	(132,688) 0 <132,688>	(102,833) 0 <102,833>			
44	D - 5 - 1	災害公営住宅家賃低廉化事業	災害公営住宅 整備地区	市	市	直接	3/4	(117,695) 0	(117,695) 0	(102,983) 0			
45	D - 6 - 1	東日本大震災特別家賃低減事業	災害公営住宅 整備地区	市	市	直接	1/2	<117,695> (13,234)	<117,695> (13,234) 0	<102,983> (9,925) 0			
								<13,234>	<13,234>	<9,925>			
48	D - 17 - 4	北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業	北浜地区	市	市	直接	1/2	(102,950) 0 <102,950>	(102,950) 0 <102,950>	(77,212) 0 <77,212>			
49	D - 17 - 5	藤倉地区被災市街地復興土地区画整理事業	藤倉地区	市	市	直接	1/2	(100,938)	(100,938)	(75,703) 0			【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-2-1 藤倉地区道路事業(区画整理) 流用線、41,300千円(国費:30,975千円) 流用後交付対象事業費:700,836千円(国費:525,625千円) 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用光:D-5-2 炎音公営住宅家賈佐廉化事業(補助率変 更分) 流用額(46,971千円(国費:35,228千円) 流用後で付対象事業費:653,865千円(国費:490,397千円)
-						1		<100,938>	<100,938>	<75,703>	<b>-</b>		【他事業へ流用】(平成27年9月30日)
50	D - 21 - 2	越の浦地区下水道事業	越の浦地区	市	市	直接	1/2	(2,674,200) 0 <2,674,200>	(2,674,200) 0 <2,674,200>	(2,005,650) 0 <2,005,650>			流用先:0-21-4 港町二丁目地区下水道事業 流用鏡:99,042千円(國費:74,281千円) 流用後全体事業費:387,158千円(國費:2904,869千円) [他事業へ流用](平成28年5月19日) 流用先:0-21-5 中の鳥地区下水道事業 流用鏡:245,600千円(国費:184,200千円) 流用後:245,600千円(国費:184,200千円) 流用後:245,600千円(国費:184,200千円) 流用後:245,600千円(国費:182,720,668千円) 流用表:0-21-3 新浜町一丁目地区下水道事業 流用鏡:1921,888千円(国費:6,666千円) 流用後:427,8888千円(国費:6,666千円) 流用後:427,8888千円(国費:6,666千円)
								(243,249)	(243,249)	(182,436)			
51	D - 21 - 3	新浜町一丁目地区下水道事業	新浜町地区	市	市	直接	1/2	(243,249) 0 <243,249>	(243,249) 0 <243,249>	(182,436) 0 <182,436>			
					•	•			. \270.243/		•	•	•

省庁名: 国土交通省 令和元年6月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円)

									当該年度(注4)	1	年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
52	D - 21 - 4	港町二丁目地区下水道事業	港町地区	市	市	直接	1/2	(1,626,122) 0 <1,626,122>	0	(1,219,591) 0 <1,219,591>			[他事業より流用](平成27年9月30日) 流用元:D-21-2 越の浦地区下水道事業 流用號:99,042千円(圖費14,281千円) 流用後全体事業費:4,813,364千円(国費:3,610,322千円)
53	D - 21 - 5	中の島地区下水道事業	中の島地区	市	市	直接	1/2	(664,400) 0 <664,400>	0 (664,400)	(498,300) 0 <498,300>			【他事業より流用】(平成28年5月19日) 流用元:D-21-2 総の浦地区下水道事業 流用額:245,600千円(国費184,200千円) 流用後全体事業費:1,310,000千円(国費:982,500千円)
58	D - 15 - 1	港町地区津波復興拠点整備事業	港町地区	市	市	直接	1/2	(1,282,800)	(1,282,800)	(962,100) 0			
59	D - 21 - 6	北浜地区区画整理関連下水道事業(雨水)	北浜地区	市	市	直接	1/2	<1,282,800> (285,260)	(285,260)	<962,100> (213,945) 0			
60	D - 21 - 7	北浜地区区画整理関連下水道事業(汚水)	北浜地区	市	市	直接	1/2	<285,260> (333,400)	0	<213,945> (250,050) 0			
63	D - 2 - 1	藤倉地区道路事業(区画整理)	藤倉地区	市	市	直接	5/9	<333,400> (170,053)	0	<250,050> (131,791) 0			
68	D - 20 - 2	舟入二号線外4路線·避難路整備事業 (整備費)	津波浸水区域	市	市	直接	1/2	<170.053> (61.200)	0	<131,791> (45,900) 0			【他事業より流用】(平成28年10月13日) 流用元:D-20-3 舟入二号線避難路整備事業(用地費) 流用鏡:7:10千円(国費:333千円) 流用線(全体事業費:101.010千円(国費:75,758千円) (他事業上)5m月](平成28年10月13日) 流用元:D-20-6 津波浸水区域対象避難所備蓄倉庫整備 事業 流用額:890千円(国費:667千円) 流用後全体事業費:14,110千円(国費:10,583千円) 【他事業へ流用(平底30年月月1日) 流用形:D-6-1東日本大震災特別家賃低減事業 流用額:255千円(国費:7886千円) 流用统:D-55千円(国費:3885千円) (国費:68555千円(国費:3885千円)
79	D - 2 - 2	海岸通下馬線道路事業	海岸通地区	市	市	直接	5/9	<61,200> (32,330) 0 <32,330>	<pre>&lt;61,200&gt;</pre>	<45,900> (25,055) 0 <25,055>			1111
							合計額	(14,837,084) 0 <14,837,084>	0	(11,268,303) 0 <11,268,303>	(0) 0 <0>	(0)	

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)土木部都市計画課 (市)復興推進課	担当者氏名	(県)岩渕 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-3136(市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)tosiket@pref.miyagi,jp (市)fukkou@city.shiogama.miyagi,jp

<sup>(</sup>注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。 (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

<sup>(</sup>注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

<sup>(</sup>注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

<sup>(</sup>注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。

<sup>(</sup>注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

省庁名: 国土交通省 令和元年6月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円) 年度間調整額(注5) 当該年度(注4) (該当する場合のみ記載) 事業 交付対象事業費のうち、特 うち交付金交付額 事業番号 事業名 地区名 国費率 交付 調整後の No. 実施 直接/間接 定市町村又は特定都道県 基幹事業の場合 (注1) (注2) 施設名 団体 (a) 主体 交付対象事業費 調整額 交付金 以外の者が負担する額を  $(d)=a\times b+(c-a\times b)/2$ (注3) (国費) 交付額 効果促進事業等の場合 減じた額 (f)=d-e (c) (d)=0.8c (606,667) (485,333) (363,999 海岸通地区震災復興市街地再開発事業 2/5 D - 16 - 1 海岸通地区 市 組合 直接 < 606 667 < 485 333 <363,999> (386,173) (386,173 (308.938 32 ★ F - 2 - 1 - 1 市街地復興効果促進事業 塩窯市 4/5 市 市 直接 <386,173> <386,173> <308,938> (321,179) (321,179 (281,031 災害公営住宅 44 D - 5 - 1 災害公営住宅家賃低廉化事業 直接 3/4 整備地区 <321.179> < 321.179 <281,031 (20,248) (20,248 (15,186 災害公営住宅 45 D - 6 - 1 東日本大震災特別家賃低減事業 市 市 直接 1/2 整備地区 <20,248 <20,248> <15,186 (380,981 (380,981 (285,73 52 D - 21 - 4 港町二丁目地区下水道事業 港町地区 直接 1/2 用後全体事業費5,187,771千円(国費:3,890,827 < 380.981 < 380.981 < 285,735 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:221.634千円(国費:193.929千円) (433,115) (433,115)(378,975 流用後交付対象事業費:6.120.681千円 (国費:5,355,596千円) 56 D - 4 - 9 清水沢地区災害公営住宅整備事業 清水沢地区 市 市 直接 3/4 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:140,141千円(国費:H23繰越66,736千円、 H26繰越55.887千円) 流用後交付対象事業費:5,980,540千円 <433,115 <433,115 <378,975 (国費:5,232,973千円) 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) (183.100) (183.100 (137.325 流用先:D-5-2 災害公営住宅家賃低廉化事業(補 助率変更分) 58 D - 15 - 1 港町地区津波復興拠点整備事業 港町地区 市 市 直接 1/2 流用額:15,179千円(国費:11,384千円) 流用後交付対象事業費:2,398,621千円 (国費:1,798,966千円) <183,100> <183,100 <137,325 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) (1,012,424) (1.012.424 (885.871 流用先:D-5-1 災害公営住宅家賃低廉化事業 67 D - 4 - 10 錦町東地区災害公営住宅整備事業 錦町地区 市 市 直接 3/4 流用額:158.192千円(国費:138.418千円) 流用後交付対象事業費・2 440 532千円 (国費:2,135,465千円) <1,012,424 <1.012,424 <885,871 (38.756) (38 756 (31.004 ◆ D - 21 - 2 - 1 越の浦地区下水道事業排水効果促進事業 越の浦地区 市 市 直接 4/5 < 38 756 < 38 756 < 31 004 (3,382,643) (3,261,309 (2,688,064 合計額

都道県名	宮城県	担当部局名	(県)土木部都市計画課 (市)復興推進課	担当者氏名	(県)岩渕 (市)佐藤
市町村名	塩竈市	電話番号	(県)022-211-3136(市)022-355-6574 内613	メールアドレス	(県)tosiket@pref.miyagi,jp(市)fukkou@city.shiogama.miyagi,jp

< 3.382.643

< 3.261.309

< 2.688.064

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を滅じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

#### 復興交付金事業計画 平成30年度 復興交付金事業等 塩竈市

省庁名: 国土交通省 令和元年6月時点

								当該年度(注4)				整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
20	D - 1 - 1	道路事業(市街地相互の接続道路)	八幡築港線 (2)	県	県	直接	5/9	(188,900) 0 <188,900>	188,900 <188,900>	(146,397) 0 <146,397>			
								\100,000	\100,000 <i>&gt;</i>	\140,387			
							合計額	(188,900)	(188,900)	(146,397)	(0)		
								0 <188,900>	0 <188,900>	0 <146,397>	0 <0>	0 <0>	

都道県名	宮城県	担当部局名	担当者氏名	
市町村名	塩竈市	電話番号	メールアドレス	

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を滅じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

	(A)								当該年度(注4)	1	年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	(+12.11)
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
20	D - 1 - 1	道路事業(市街地相互の接続道路)	八幡築港線(2)	県	県	直接		(307,932) 0 <307,932>		(0) 0 <0>			
							合計額	(307,932)	(0)	(0)	(0)	(O) O	
								<307,932>	<0>	<0>	<0>	<0>	
	都道県名	宮城県	担当台	部局名				担当者氏名					

都道県名	宮城県	担当部局名	担当者氏名	
市町村名	塩竈市	電話番号	メールアドレス	

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。